

海外留学の手引き 2025

Student Guide to Study Abroad 2025



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



CONTENTS

海外留学の手引き 2025
京都大学

- 2** 留学のロードマップ
- 3** 留学のファーストステップ
- 5** 留学までのタイムテーブル
計画を立てる／情報収集／教育機関を選ぶ／出願／
合否通知・入学手続／渡航手続／留学生活／帰国
- 10** 奨学金を利用する
- 11** 日本にいる間に準備したいこと
留学生と交流しよう／説明会に参加しよう／
ピアチューター／海外拠点や関連団体を活用しよう
- 13** 語学力を高めよう
国際高等教育院の留学支援／語学能力試験について

- 14** トラブルに巻き込まれないために
渡航前／留学中／帰国後／海外旅行保険に入ろう

- 16** 短期留学プログラムとは
自分にあったプログラムを探してみよう！

- 20** 交換留学について、もっと知ろう
学内選考について／出願から帰国まで／交換留学の費用
学部別スケジュール
- 26** 交換留学の Q&A


- 27** 留学経験者体験談

- 30** 大学間学生交流協定一覧
- 38** 部局間学生交流協定一覧
- 42** ダブル・ディグリー、ジョイント・ディグリー協定一覧

- 43** 国際高等教育院国際教育プログラムについて

- 44** 海外での危機発生時連絡フロー
- 45** 留学関連リンク集

留学最新情報は
ココをチェック！

 KULASIS「全学生向け共通掲示板」
Information の [分類選択] で
「留学」を選択



留学のロードマップ

留学への「意識」が芽生えたら

フェアに
参加してみよう

国際交流
してみよう



- ・将来のキャリア目標などを考え、留学目的を具体化しよう
- ・大学内にあるパンフレットや資料など情報を集めよう
- ・まずは短期のプログラムに参加するのもオススメ



準備を始める

相談してみよう

語学に真剣に
取り組もう



- ・資金計画を練ろう
- ・語学能力試験対策



出願する教育機関を選ぶ

奨学金に
応募しよう



- ・自分に合った教育機関を選ぼう
- ・学内選考(交換留学)



出願する



- ・出願書類を提出しよう
- ・留学志願先での受入審査



留学手続き・出発準備



- ・ビザの申請や留学生保険の申し込みなど、留学手続きを行おう

必要な手続きを
確認しよう

現地の
ネットワークを
作ろう



留学

- ・留学生活を始める



帰国・卒業

- ・経験を生かして後輩や留学生をサポートしよう



留学のファーストステップ

留学のスタイルを知る

海外留学を思い立ったら、まずどのような留学がしたいか考えてみましょう。「語学力を伸ばしたい」「海外を経験したい」「師事したい教授がいる」「研究に必要な資料が豊富にある」。各自の目的によって、留学の期間や行き先、留学の形態は異なってくるでしょう。まずはそれぞれの留学にどんな特徴があるかを把握し、自分の目的に沿った行き先や留学の形態を決めましょう。

● 交換留学

休学せずに、京都大学の協定校に1学期以上、1年以内の期間、派遣先大学の授業料は不徴収で就学することができる留学です。多くの場合、実際の出発の1年以上前に学内募集に応募する必要がありますので、周到な準備が必要です。

● 語学留学

専門の語学学校や大学等の教育機関が実施するものなどがあり、期間は数週間から1年以上のものまであります。大学生協や京都大学でも、語学研修プログラムを扱っています。個人で手配、または斡旋業者を通じて申し込む方法もあります。

● 短期留学

休暇を利用または休学して、学位をとらずに海外の大学や研究機関で学ぶ留学です。京都大学で実施しているプロ


グラムをはじめ、指導教員の紹介によるもの、個人で手配するもの、斡旋業者に依頼するものなどがあります。海外の大学では、留学生を対象にしたサマープログラムも開催しています。単位をもらえる場合もありますが、留学先大学および京都大学の所属学部・研究科のシステムによるので、確認が必要です。

● 一般私費留学

京都大学を卒業後あるいは休学して、海外の大学へ入学したり、大学院へ進学したりする留学です。

● 大学院留学

海外の大学院で学位を取得する場合、学部生とは異なった十分な準備が必要です。また高い語学力やGPAも求められます。学位を取得する目的で大学院留学を志望する京都大学学生は、JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)に、個人で応募することができます。

 JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)について www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html



さまざまな留学のメリット・デメリット

※留学の特徴や内容はプログラムによって大きく異なります。下記はあくまで参考程度としてください。

留学の種類	留学時期	必要語学力	単位	休学	😊メリットと😞デメリット
交換留学			可能	不可	😊長期間留学できる・授業料不徴収 😞準備に時間がかかる
語学留学	 休 		不可	可能	😊気軽に留学できる 😞私費で行く必要がある
短期留学(京都大学のプログラム)			一部可能	不可	😊気軽に留学できる 😞自由度が少ない
短期・長期留学(一般私費留学)	 休 		一部可能	可能	😊選択肢が広い 😞お金がかかる
大学院留学			—	—	😊学位を取得できる 😞周到な準備が必要
ダブル・ディグリー、ジョイント・ディグリー			可能	不可	😊学位を取得できる 😞プログラムが限られている
インターンシップ留学	 休 		一部可能	可能	😊職業経験を積むことができる 😞十分なコミュニケーション力が必要
国際ボランティア留学	 休 		不可	可能	😊社会貢献ができる 😞良質な仲介団体を見つける必要がある

 休暇を利用して留学!  学期中に留学!  休学して留学!  卒業後に留学!

●ダブル・ディグリー P42

ダブル・ディグリー(デュアル・ディグリーともいう)とは、日本の大学と海外の大学が、教育課程の実施や単位互換等を連携して行い、双方の大学の学位を授与するというプログラムです。

●ジョイント・ディグリー P42

ジョイント・ディグリーとは、複数の教育機関が連携して教育課程を実施し、学位を授与するというプログラムです。


●インターンシップ留学


海外の企業や団体で一定期間働き、職業経験と海外での社会経験を積む留学です。幹旋団体は、団体の実績や費用等を他団体と比較するなどして、十分な調査を行った上で決定してください。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

主に文系の学生のためのAIESEC(アイセック)、主に理系の学生のためのIAESTE(イアエステ)という学生支援団体があります。また、日欧産業協力センターによる、日本の理工系学生を対象とした1年間の奨学金付プログラム(ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ)などもあります。


 アイセック・ジャパン www.aiesec.jp

 IAESTE JAPAN www.iaeste.or.jp

 日欧産業協力センター www.eu-japan.eu

 JICAインターンシップ・プログラム

www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html


 青年海外協力隊


www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen

●国際ボランティア留学

社会貢献などのための留学です。幹旋団体の主旨、歴史、実績などを十分に考慮して選びましょう。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

 国連ボランティア計画(UNV) unv.or.jp

 日本ワーキング・ホリデー協会 www.jawhm.or.jp

 留学幹旋業者を利用する場合、業者の選定は慎重に行ってください。また幹旋業者によってサービス内容が異なりますので、どのようなサービスを受けられるのか、事前によく確認してください。

留学相談窓口

●国際教育交流課の相談窓口

留学を考えたら、まずは国際教育交流課の相談窓口を訪ねてみましょう。京都大学(国際教育交流課)が主催する留学プログラムの最新情報や詳細について知ることができます。

■オープン:平日9時~17時

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(短期留学プログラムについて)

✉ outbound.exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(交換留学について)



●教員の相談窓口

大学院留学やキャリア形成などについて、京都大学教員に相談することもできます。希望者は、まず国際教育交流課にメールで予約をしてください。

相談内容例:MBA留学、キャリア形成、米大学院留学、中国・香港・台湾留学など

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※件名を「教員の留学相談希望」とし、相談内容や留学希望について簡単に記載してください。



留学相談予約フォーム



LINE公式アカウント



留学までのタイムテーブル

準備には最低1年半以上

参考例として、交換留学、一般私費留学(大学院留学・学部留学)、語学留学のためのタイムテーブルを示します。ただし、留学先の国・機関、留学方法、留学時期などにより、準備期間や審査時期等には差があります。下記を参考に、必ず自分自身の状況を確認して計画を立てましょう。

計画を立てる

留学の動機・目的・国や地域・時期を決定するだけでなく、語学能力試験の受験、カタログの請求、留学先の情報収集、費用の準備等、留学には相当の準備期間が必要です。大学・大学院は1年半以上、語学学校は半年以上必要です。十分な準備期間を確保し、出発時期も余裕を持って決めましょう。

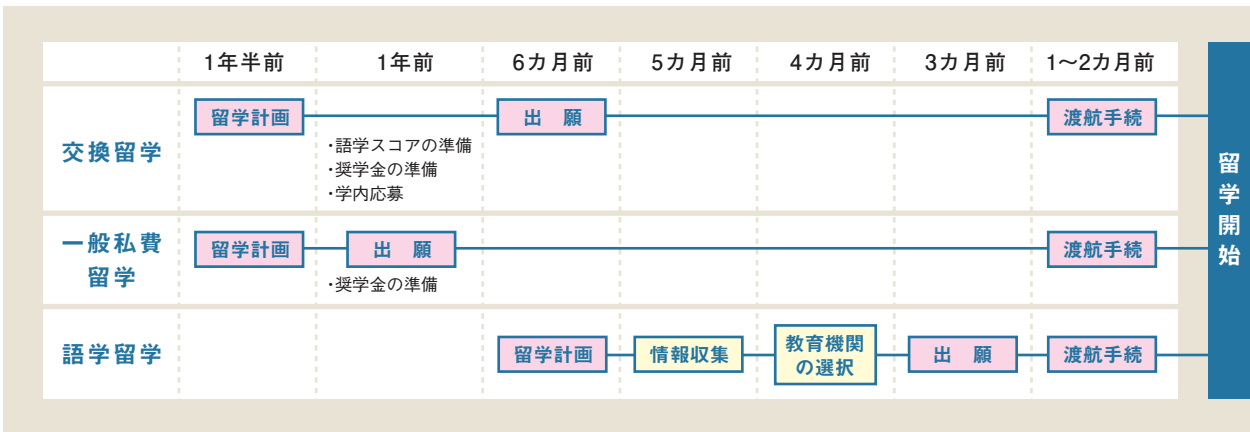
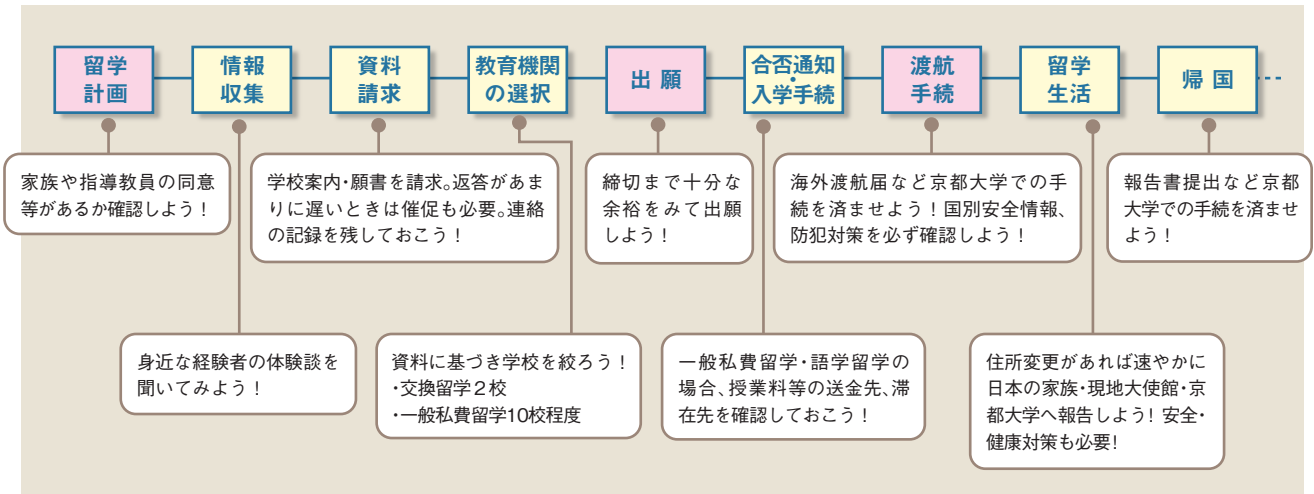
情報収集

日本学生支援機構(JASSO)、各国大使館等、留学フェア、インターネット、情報誌等で、行き先や奨学金の情報を集めたり、いろいろな大学のウェブサイトを開覧、比較したりしてみましょう。多くの大学でウェブサイトから情報を入手できます。

教育機関を選ぶ

海外には多くの大学があり、そのなかから留学先として満足のいく大学を1校だけ選ぶのは至難の業です。教育機関を選ぶ上で確認すべき情報として、次のポイントがあります(次ページ参照)。

留学の流れ



教育機関選びの基礎チェック

[留学先の国の教育制度について]

- 入学に必要な学歴は？
日本の高校卒業後すぐには現地の大学への入学資格が得られない国もあります。
- 修業年限、修得できる単位や資格は？
国・専攻により異なります。
- 学年暦・学期制は？
入学時期が日本と異なる国も多いです。

[教育機関について]

- その国での公的な認定を受けているか？
非認定校では、ビザが取得できなかったり、進学・転学・就職の際にデメリットがある国もあります。
- 入学に必要な学力・語学力は？
TOEFLなどの語学能力試験のスコア提出が必要な場合があります。
- 学費・生活費はいくらか？
自国の学生と外国人留学生で学費が異なる国もあります。
- 出願・手続方法は？
締切日前でも応募が定員に達すれば募集を打ち切る場合もあります。
- 環境、施設、住居、保険、各種相談先は？
留学先校が紹介してくれる場合もあります。

[入国・滞在に必要な手続き]

- ビザ取得は必要か？
- 保証人・健康診断・予防接種等は必要か？
渡航先や教育機関によって異なるので、必ず情報を確認しておきましょう。

以上のことを確認した上で、出願校を絞り込む必要があります。希望の条件がすべてかなうことは非常に難しいので、自分が留学に求める条件をよく吟味し、優先順位をつけましょう。

絞り込みのポイント

[専攻分野]

自分の希望する専攻分野に関するプログラムが充実している学校を調べます。

[学位について]

一般留学で学位等の取得を目的とする場合は、どのような種類の学位や資格を目的とするかを決め、それが日本のどの学位に当てはまるのかを確認することが重要です。一般留学で学位等の取得を目的としない場合には、non-degree student、visiting student といった在籍身分がありますが、その際の入学資格、日本の大学等との単位互換の可能性などを調べる必要があります。なお、交換留学の場合は、留学先の大学の学位は取得できません。

[設置基準や認定状況]

日本の大学はすべて、文部科学省(国)によって高等教育機関として認定されていますが、認定のシステムは留学先の国によって異なります。留学後の進学や就職、転校、転部等の際に、留学先で修得した単位や学位が十分に評価されるよう、希望校の設置基準や認定状況に注意してください。

[学習環境等]

教育機関のタイプ(教育中心か研究中心か)、学生総数、設置区分(公立か私立か)、所在地域の環境・治安、留学生アドバイザー・語学補習プログラムの有無などの条件があります。

[住まい]

学校に寮があるのか、宿舍情報の提供があるか、アパートやホームステイが可能かなどを事前に確認する必要があります。

[費用]

学費、生活費、その他の必要経費は、留学の種類、留学期間、国や地域、個人の生活レベルによって異なります。大体の条件を決め、経費を計算してみましょう。日本での準備費用には、日本で加入しておく海外旅行保険、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学能力試験費などがあり、渡航先での費用には授業料、教科書・文具費、住居・食費、現地医療保険、雑費等があります。生活費はその国の物価やそのときのレートによって異なります。

出 願

希望校を決定したら、出願に必要な手続きや書類を確認し、出願書類を準備しましょう。多くは書類提出や事前のテスト結果等による書類審査なので、自己の能力や資質などを出願書類上で可能な限りアピールできるよう工夫しましょう。

願書の締切日は必ず確認し、余裕を持って出願してください。また出願書類は全て控えをとり、送付日を記しておくことをおすすめします。未成年の学生は、留学をすることに対して保護者の同意が必要です。帰国後の進路に関しても、留学前に指導教員と十分な相談をしましょう。

【出願書類の一例】

- 願書* ○財政能力証明書* ○申請料*
- 英文成績証明書 ○語学力証明書
- 英文推薦状(複数必要な場合も)
- 志望動機書・研究計画書 ○履歴書(CV)
- 英文卒業(在学)証明書
- 英文健康診断書

※語学留学の場合は*の3点のみが一般的。
 ※英文成績証明書や英文卒業(在学)証明書は自動発行機から発行できます。

Kyoto University

April xx, 20xx

School of xxx
 xxx University
 xxxxxxxxxxx, xxxx

Dear Sir / Madam,

Sincerely,
 (推薦者の自筆署名)
 xxx xxx
 Professor
 Faculty of xxx, Kyoto University

英文推薦状の例

Hanako Kyodai
 xxxxxxxxxxx, xxxx
 tel:+81-xxx-xxxx
 E-mail:xxx@xxx

PERSONAL DATA
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

EDUCATION
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

LANGUAGE COMPETENCE
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

QUALIFICATION
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

OTHERS
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

履歴書(CV)の例

●書類審査での注意点

多数の書類から候補者を選ぶ担当者にとって、見づらい書類は評価がしにくく、結果的に不利になる場合があります。心して書類を準備しましょう。

書類の校正:まずコピーで下書きし、原本に清書するのが最善策です。わかりやすさ・見やすさなどの体裁も重要です。乱雑なもの、誤字・訂正の多いものは、いい加減な内容に見えてしまいます。

志望動機書:アルファベットを使用する国では、手書きではなく適切なフォントで文字入力するよう求められることがほとんどですが、印刷した紙の末尾に、本人の直筆で署名と日付を入れましょう。署名は日本語でもアルファベット(筆記体)でもかまいません。

締 切:願書締切は、全ての候補者に公平に課せられた最初の関門です。関連書類の準備にかかる時間、郵便事情、不慮の出来事など、予測できないことは常に存在します。不測の事態に影響を受けないように、全ての書類が締切前に届くように準備することが鉄則です。どのような事情があっても、締切に遅れると不利益を受けるのは仕方がないと考えてください。

合否通知・入学手続

予定時期に通知が届かなければ、直接学校に審査状況を問い合わせましょう。志望校から合格通知が届いたら、同封されているものを確認し、入学受諾の返事をしなければなりません。入学する意志のない学校には、速やかに入学辞退を知らせるのが礼儀です。

合格通知の内容は、入学許可書、授業料の請求書、宿泊施設の案内などです。特に入学許可書は、学生ビザの申請時に必要となりますので、自分の名前、コース受講期間など、記載事項に誤りがないかを確認してください。そして各書類に記されている指示に従って、指定期日までに必要な手続を完了させましょう。

GPAについて

GPA (Grade Point Average) 制度は、米国を中心に諸外国で一般的に導入されている成績評価方法です。京都大学では、平成28年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学部生を対象として、GPA制度を導入しています。

下記の表に基づき成績評価をグレード・ポイント(GP)に変換し、GPAを求めます。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

$$GPA = (4.3 \times A + \text{修得単位数} + 4.0 \times A + \text{修得単位数} + 3.0 \times B + \text{修得単位数} + 2.0 \times C + \text{修得単位数} + 1.0 \times D + \text{修得単位数}) \div \text{履修総単位数}$$

渡航手続

渡航に必要な諸手続は、以下の項目を参考に効率よく行いましょう。

●海外渡航届

所属学部・研究科の教務担当掛に海外渡航届等を提出する必要があります。出発前に所属学部・研究科の規則に従い、必ず各種届出を済ませてください。

●パスポート(旅券)

パスポートは早めに取得しましょう。パスポートを持っているからといって安心せずに、必要な有効期間が残っているか必ず確認してください。渡航先によって異なりますが、有効期間が留学期間プラス6カ月必要な場合もあります。更新手続きは、原則として有効期限の1年前から可能です。

●ビザ(査証)

必ず学生ビザを取得してください。国によって、ビザの要・不要、必要書類、発行までに要する時間、申請手数料などが異なります。また、ビザ発行の規定も予告なく変更されることが多いため、必ず直接関連機関に問い合わせ、余裕を持って手続を行いましょう。

●航空券

1年間帰国する予定のない人は、帰国日の変更が可能なオープンチケットを利用できます。学校開始日より少し早めに渡航し、滞在先や学校周辺の様子を把握するなど、現地の生活に慣れることも重要です。

●荷物

出発当日の荷物は必要最小限にし、動きやすい服装で出発しましょう。日本語と現地語の辞書類、ガイドブックなどを持って行くと便利です。当座必要な身の回り品や薬品類等は携行し、それ以外は別送や現地調達が賢明でしょう。荷物は、郵便局や運送会社から船便や航空便等で送ることができます。

●外貨

留学先での必要なお金は、現地通貨の現金、クレジットカード、トラベルプリペイドカード(事前入金式で、出発前に日本で入金し留学先ATMで現地通貨を引き出すことができるカード)などで用意するとよいでしょう。留学が数か月以上に渡る場合は、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらうのも安全な方法のひとつです。

●海外旅行保険 P15

海外旅行保険には必ず加入してください。詳しくは15ページを参照してください。

注 目 渡航登録サービスに必ず登録しましょう


●3カ月未満の滞在の場合:外務省海外旅行登録「たびレジ」

旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などが受け取れます。

●3カ月以上の滞在の場合:オンライン在留届

現地到着の90日前～現地到着までに、外務省のホームページからオンライン提出してください。海外在留邦人の事件、事故、被災の際に、「在留届」があれば安否の確認、緊急連絡、救援活動、留守宅への連絡等がより迅速になります。



 www.ezairyu.mofa.go.jp

留学生活

●こまめに家族への連絡を

渡航して数カ月の間は、家族への連絡をこまめに行ってください。特に、留学先の大学に到着する前に、旅行や知人を訪ねる予定のある人は、定期的に日本の家族に連絡してください。

災害や大事故のあった場所から遠く離れていても、同じ国を旅行中であるというだけで、家族は心配をします。ちょっとした心がけで、日本にいる家族や日本国大使館・領事館(在外公館)に迷惑をかけずに済みます。

●生活環境を整えよう

まず、留学先の機関にある国際交流・留学生担当の事務室を訪ねましょう。機関によっては、留学生に特に役立つサービスや、地域情報、他の留学生との情報交換のための掲示板、カウンセリングなどを提供している場合があります。

はじめは、寝具・勉強机・食器・文具など、当座の生活に必要な基本的生活用品を整えましょう。帰国前に転売できるものや中古品を上手に利用するとよいでしょう。また、自分の所属事務室、警察の電話番号、住居付近の環境を調べておきましょう。

単位認定について

協定校等で修得した単位を本学で修得した単位と同等なものとして認める単位認定制度があります。学部・研究科によって単位認定の手続きや単位認定可能な科目は異なりますので、必ず留学前に所属学部・研究科の教務担当掛に相談してください。また、留学先大学で履修する科目等については、指導教員と相談することが大切です。

単位の認定を申請する際にはシラバス、申請書、成績証明書等が必要です。

留学費用は？

留学の総費用を算出するには「年間費用(授業料+滞在費)」「お小遣い」「留学生保険費用」「渡航費」を合計してみるとよいでしょう。授業料や滞在費は大学や地域によって大きく異なります。ある程度予算に余裕を持って留学先を決めるとよいでしょう。



帰国

●帰国の準備

「立つ鳥跡を濁さず」ということわざにもあるとおり、きちんと後始末をして、気持ちよく日本へ帰りましょう。購入した書籍を日本に送付したり、家具を処分したり、電気、ガス、水道、電話、郵便物、銀行などの契約停止、航空券手配などを行う必要があります。また、お世話になった方々へ簡単な挨拶をし、日本国大使館・領事館(在外公館)へ帰国届を提出することを忘れないでください。

●帰国後の手続きも忘れずに

帰国後は留学報告書等を速やかに提出しましょう。特に海外留学奨学金を受給した人は、各種報告書類を速やかに提出してください。

また所属学部・研究科でも帰国届等を出す必要があります。速やかに所属学部・研究科の教務担当掛に必要な手続きを確認してください。成績証明書が届いたら、単位認定手続きを進めましょう。

●あなたの経験を後輩に伝えよう！

「留学で考え方が変わった」「自分でやることの大切さがわかった」「留学生の苦労が分かった」「行く前にやっておけばよかったと思うこと」「帰国した今からしてみたいこと」など、報告書やプレゼンテーションの機会などを利用して、積極的に他の学生に留学体験を伝えましょう。経験を人に伝えるようまとめることで、あなたの留学を客観的に振り返ることもできます。



交換留学経験者の体験談をオンラインで閲覧可能です。詳しくは国際教育交流課へお問い合わせ下さい。



奨学金を利用する

奨学金の種類

奨学金には、大学を通じて応募するものや奨学団体へ個人で直接応募するものなど、留学の種類、留学先、専攻分野によってさまざまなものがあります。返済不要の奨学金（給付型奨学金）を受けるには、語学スコアや成績評価（GPA）によって審査されることが多いので、日ごろから学業に真剣に取り組む必要があります。

京都大学の学生を対象として募集があったものは、下記京大ウェブサイトに随時掲載していますので、こまめにチェックしてください。前年度のリストを見ると、年間どのような奨学金が募集されるのか、だいたい知ることができます。

 [京都大学ホーム](#) > 教育・学生支援 >

海外留学を希望する京大生へ > 海外へ留学する京大生向け奨学金
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/scholarship/



また、海外の機関が提供している奨学金の情報についてキーワードで検索・閲覧できるサイトもありますので、有効に活用してください。

 [Pivot-RP for Kyoto University](#)

www.kura.kyoto-u.ac.jp/support/minkan/kaigaisearch/



●学内で選考が行われる奨学金

京都大学の学生を対象とする奨学金には、京都大学が学内審査を行い、その結果選ばれた学生の書類を奨学団体に送付するものがあります。年度によって募集内容に変更があるので、所属学部・研究科の掲示板等をよく注意しておいてください。学内審査のため、所属学部・研究科の締切は、奨学団体の締切より1カ月以上早くなる場合が多いので、気をつけてください。

●海外留学支援サイトをチェック

日本学生支援機構（JASSO）のウェブサイトにもさまざまな奨学金が紹介されています。同機構の実施する奨学金制度だけでなく、外国政府の奨学金、地方自治体、民間団体の奨学金などの検索ができます。また奨学金以外にも、海外留学に役立つ各種情報が掲載されています。

 [日本学生支援機構 海外留学支援サイト](#)

ryugaku.jasso.go.jp




●募集時期

奨学金は渡航開始の前年度の春ごろから順次募集が開始されるため、1年以上前から応募の準備をする必要があります。

トビタテ!留学 JAPAN

文部科学省は、意欲と能力のある若者のための留学推進キャンペーン「トビタテ!留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」を展開しています。支援企業・団体の寄付により、返済不要の留学奨学金を提供しています。詳しくはウェブサイトを参照してください。

 www.tobitate.mext.go.jp





日本にいる間に準備したいこと

さまざまな機会を利用しよう

●コミュニケーション能力の向上

海外留学では、自らが人に話しかけ、出会い、知り合う機会を作らないとネットワークはいつまでたっても広がりません。日ごろから留学生に限らず、話をしたことがない人に話しかけてみるなど、コミュニケーション能力を高めておきましょう。

●知識面の準備

留学生が「民間大使」に例えられるように、留学先の人々はあなたを通して日本を知ることになります。外国語で日本の社会情勢、文化、生活習慣、料理などを紹介している書籍等を活用し、留学先で簡単に説明したり実演したりできるように準備しておく、自己紹介のきっかけにもなります。言葉が少々不自由でも、一緒にものを作ったり、スポーツをしたりすることがきっかけとなって、コミュニケーションがスムーズになることがよくあります。

留学生と交流しよう

京都大学に留学中の留学生と積極的に交流してみましょう。国際交流サークルに参加するなど、まずは交流の機会を持ちましょう。

京都大学では、留学生の生活支援や日本語支援をするチューター制度を設けています(問い合わせは所属学部・研究科の教務担当掛まで)。また留学生宿舎「さつき寮」「みずき寮」では、住み込みで留学生をフォローする日本人学生「レジデント・アシスタント(RA)」を随時募集しています(問い合わせは国際交流サービスオフィスまで)。ピアチューター(国際教育交流課オフィス・アシスタント)のアルバイトも適宜募集しています。

留学から帰国した後に、自分もしてもらったように留学生をサポートしたい、国際交流を続けたいと考え、このような活動への参加を希望する人も多いようです。

■協定校ひろば(前期・後期開催)

昼休みに開催される、海外協定校からの留学生が母校を紹介するイベントです。交流タイムもあるので、留学生と情報交換も可能です。

■AMGENフレンズ

米国Amgen財団の資金援助による世界各国の理系学部生を対象とした研究型サマープログラムに参加する留学生のサポートを通して、国際交流の機会を持つことができます。京都観光や祇園祭などに同行し、参加学生に日本や京都の文化に触れるお手伝いをして頂きます。

説明会に参加しよう

●留学フェア「留学のススメ」

国際教育交流課では、下記のような海外留学支援のためのフェア「留学のススメ」を年間を通じて実施しています。告知はKULASISなどを通じて行います。

■京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムの説明会(随時)

■海外渡航安全説明会(7月・12月開催)

海外での健康管理や安全対策など、渡航前に正しい危機管理知識を身につけてもらうための説明会です。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムに参加する学生は参加必須としています。その他のプログラムや私費で留学する人も、可能な限り参加しましょう。



海外渡航安全説明会



協定校ひろば

●学生支援団体

4ページで紹介した学生支援団体AIESEC(アイセック)、IAESTE(アイエステ)は、年に数回、学内で説明会等を開催しています。

その他学外でも、各国文化交流機関などの主催による留学フェアが随時開催されています。さまざまな話を聞くうちに留学のイメージが定まり、有益な情報が得られることもありますので、足を運んでみましょう。

ピアチューター

国際教育交流課事務室前の相談カウンターでは、学生OAがピアチューターとして在席し、本学学生向けに以下のサービスを提供しています。

■場所

吉田南構内 国際高等教育院棟 (ILAS棟) 2階 202号室
国際教育交流課事務室の前(キャンパスマップ87番の建物)

■開室日時

平日 9:00~17:00

(ただし、土日祝・夏季休業日・年末年始等の休業日を除く)

●留学相談

海外留学に関心のある方は、ピアチューターに気軽に留学相談をすることができます。ピアチューターの多くが交換留学経験者ですので、彼ら自身の経験を踏まえながら、留学全般の相談に応じます。

●オンライン言語交換掲示板

言語交換では、お互いに勉強したい言語を話す学生同士が交流するためのきっかけを提供しています。語学学習や海外文化への理解を深める場としてぜひ活用してください。登録方法や利用方法などの詳細は、以下のリンクをご確認ください。

<https://sites.google.com/view/kizuna-onlinelanguageexchange?pli=1>



●交換留学経験者と交換留学希望者とのマッチング

海外の協定校へ交換留学した経験をもつ現役学生と直接交流するきっかけを提供しています。マッチングを希望する場合は、下記フォームから必要事項をご入力ください。あなたの希望と合致する交換留学経験者が了承した場合にお繋ぎします。

※卒業している等の理由でマッチングがかなわない場合がありますので、予めご了承ください。

<https://forms.gle/SSPKLLGA9gW73VKY7>



●国際交流イベント

留学生が日本人学生や他国の留学生とも交流できる国際交流イベントを、不定期で開催しています。イベント開催についてはKULASISでお知らせします。



ピアチューター相談カウンター

海外拠点や関連団体を活用しよう

下記の海外拠点や京都大学関連団体を活用しましょう。頼れるコミュニティがない留学先で、貴重な現地の情報や、交流の機会を得ることができるかもしれません。渡航準備中や渡航中にぜひ連絡をしてみてください。

●京都大学海外拠点

教育活動支援の一環として、現地大学との交流の推進、留学希望者への情報提供、留学相談の実施などを行っています。

📄 京都大学海外拠点ウェブサイト

www.oc.kyoto-u.ac.jp/overseas-centers

✉ 京都大学欧州拠点(ドイツ)

info_eu@oc.kyoto-u.ac.jp

✉ 京都大学ASEAN拠点(タイ)

asean-bangkok@oc.kyoto-u.ac.jp

✉ 京都大学北米拠点(アメリカ)

us_dc@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

●ハイデルベルク大学京都オフィス

京都大学吉田南キャンパス吉田国際交流会館内にある、ハイデルベルク大学の京都大学オフィスです。ハイデルベルク大学への留学を希望する学生だけでなく、ドイツに興味を持つ学生の窓口となり、さまざまな活動のサポートをしています。

www.huok.uni-heidelberg.de

✉ info@huok.uni-heidelberg.de

●海外の京都大学同窓会

下記ウェブサイトの海外の京都大学同窓会リンクから、海外にある京都大学同窓会の連絡先を知ることができます。

📄 京都大学同窓会(海外)

hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/about/compete/global/

✉ シドニー濃青会

sydney_nouseikai@yahoo.co.jp

✉ シンガポール洛星会

sg.rakuseikai@gmail.com



国際交流イベント

語学力を高めよう

語学力は留学成功のポイント

現地語で授業を受けるには、講義を理解し、授業の討論に参加し、テキストを読み、レポートや論文を作成できるだけの、一定の学力と語学力が必要です。京都大学の外国人教員の先生方によれば、留学に際し、当該外国語の実質学習時間は最低400～500時間が必要といわれています。

また、海外留学体験者についての調査結果では、語学力が高いほど留学先での異文化適応が早く、その成果も大きいという報告があります。ここからも、事前に語学の勉強をしっかりとってから留学することの大切さがわかります。

国際高等教育院の留学支援

国際高等教育院では、学術的教養の涵養や幅広い言語運用能力の向上を目指し、多様な英語授業を提供しています。また、定期的にワークショップを開催し、リスニングやライティングなどの学術的言語技能の向上を図っています。英語学習についての個別相談や、英語運用能力に関する証明書・推薦書を作成する留学支援も行っています。

●i-ARRC

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)では、教育院内でのIELTSの開催のほか、スピーキング自習ソフトの提供、練習ブースの貸し出し、ランチタイムイベントの開催など、外国語を身近に感じ、自然に身につけるための取り組みを進めています。各種語学学習に関する情報、イベントや語学能力試験用集中講座などの最新情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。

 i-ARRC課外ポータルサイト

www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp



語学能力試験について

留学を検討し始めたら、まずは必要な語学能力試験を一度受験して、あなたの現在の實力を見極めましょう。基準点に達していない場合は、希望得点が得られるまで何度でも受験する覚悟が必要です。

●TOEFL iBTとIELTS

英語圏への留学のための語学力証明書には、TOEFL iBT、IELTS が使われることが一般的です。どちらも英語を母国語としない人々のコミュニケーション能力を測るテストで、

英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界的に広く認められています。

●TOEICと英検

TOEICや英検は、日本の就職活動等では広く用いられますが、大学への留学の際の語学能力試験として認められていないケースも多いため、注意してください。

●英語以外の試験

英語以外の主な語学能力試験には、下記のようなものがあります。国内で受験できる回数が限られている試験もありますので注意しましょう。

■DELFD/DALF

フランス国民教育省が認定するフランス語資格試験です。

■TestDaF、ゲーテ・ドイツ語検定試験

TestDaFは熟練したドイツ語使用者向け、ゲーテ・ドイツ語検定試験は6段階のレベルから受験できます。

■HSK(漢語水平考試)

中国政府公認の中国語検定試験です。1～6級があり、6級が最上級です。

■DELE

スペイン教育文化スポーツ省公認のスペイン語能力試験です。


■TOPIK(韓国語能力試験)

韓国政府公認の韓国語(ハングル語)試験です。TOPIK I(1～2級)とTOPIK II(3～6級)から選んで受験します。

CEFRって何？

CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略で、外国語学習者の言語運用能力のレベルを示す国際標準規格として、ヨーロッパを中心に幅広く導入されています。「言葉を使ってできることを」を基準に、A1からC2まで6段階に分けて熟練度を示します。

基礎段階の言語使用者		自立した言語使用者		熟練した言語使用者	
A1	A2	B1	B2	C1	C2

 www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/091/gijiroku/_icsFiles/afieldfile/2018/07/27/1407616_003.pdf



🌟トラブルに巻き込まれないために

健康・安全の確保と危機管理

留学中は、慣れない場所でどこに危険があるのかが十分に把握できないため、交通事故や犯罪など、さまざまな被害に遭う可能性が高くなります。常に危険を予測して行動するよう心がけてください。

安全を確保するための要点を以下に示します。

- ① 他人を当てにせず、自分の身は自分で守る。
- ② 外出時だけでなく、学校内、自宅でも警戒を怠らない。
- ③ 現地の習慣・風俗を尊重し、現地の人以上に安全に気を使う。
- ④ 狙われやすい格好や隙のある行動をしない。
- ⑤ よく知らない人を安易に信用しない。
- ⑥ 自分の名前、住所、電話番号、所持金などについて話さない。
- ⑦ 絶えず情報収集に努め、迷ったときには、より安全な選択肢を選ぶ。

渡航前

●健康状態をチェックしよう

留学生活を送る上で欠かせないのが、自分の健康管理です。身も心も万全の状態での出発できるように、出発前に健康状態をチェックしてください。持病のある人は、出発前にかかりつけの医師に相談しましょう。アレルギーや常備薬等について、事前にアドバイスを受けておく必要があります。医師の処方箋がないと薬を買えない国もあります。

歯の治療は、原則として海外旅行保険の対象外であることが多く、国による治療技術にもばらつきがありますので、出発前に治療を済ませておきましょう。

●予防接種も忘れずに

出願時または入学時に、予防接種を必要とする国や学校があるので、事前に志望校に確認しましょう。自分がこれまで受けた予防接種等を把握した上で、自分の身を守るという観点からも、医師の指示に従って、地域に応じて必要と思われる予防接種は受けておきましょう。

📄 日本検疫衛生協会 www.kenekieisei.or.jp

📄 海外渡航者のための感染症情報(厚生労働省検疫所サイト)
www.forth.go.jp

●海外渡航安全説明会 P11

渡航前に留学のススメ「海外渡航安全説明会」に参加し、健康・安全・危機管理についての正しい知識を身につけましょう。

●海外渡航に関する安全対策手引き

海外渡航前には「海外渡航に関する安全対策手引き」を熟読するようにしてください。手引きは、下記リンクからダウンロードすることができます。

なお、大学が主催するプログラム(交換留学、短期プログラム等)について、外務省危険情報・感染症危険情報が「レベル2」以上の場合は渡航不可としています。渡航先の危険情報等について、十分に確認するようにしてください。

📄 www.kyoto-u.ac.jp/ja/

education-campus/student-3/risk/
anzen-guide



留学中

●留学中の健康管理

日本とは異なる食事や生活のリズム、環境の変化から体調を崩すことがあるので、健康管理には十分注意しましょう。留学生活と日本での生活との大きな違いは、もしもの時に頼れる親・親戚・友人などのネットワークが留学当初にはないことです。体調がすぐれないときは、早めに対処して大事に至らないようにしましょう。

●カルチャーショックとは

異文化環境で生活する際、今まで自分の国や文化で培ってきた言葉や習慣や行動様式などが通用しないことに対して起こるショック状態のことを「カルチャーショック」といいます。異文化適応のための自然な過程ですが、自分自身の根幹である考え方、生き方、存在そのものを揺るがす場合もあります。その影響が疲労感、あせり、不安、神経質、憂鬱、睡眠不足、摂食障害、対人恐怖症などとなって現れる場合があります。

●カルチャーショックを感じたら

大切なのは、カルチャーショックについてあらかじめ知っておき、実際にカルチャーショックを感じたときに、身近なアドバイザーやカウンセラー、友人に気軽に相談することです。カルチャーショックを肯定的に受け止め、「ここではそうなんだ」という風に違いを違いとして認め、自分なりにその困難を乗り越えられれば、自国と他国の違いを冷静に比較する目を養うことができます。そして、どこの文化でも、状況に応じて臨機応変に行動できる能力が培われることでしょう。

●悩みごとがあるときは

留学中に、当初予想もしなかった深刻な状況に陥ったり、深く悩むことがあったら、あなたの状況がよくわかる留学先のカウンセラー、友人、日本の家族など誰かに相談して助けを求めてください。適切な人が周囲にいないときは、一人で悩まずに国際教育交流課に連絡してください。

帰国後

●逆カルチャーショックへの準備も

留学を終えて帰国した学生が、日本の生活に違和感を覚えることがあります。海外留学後に日本の社会に復帰するにあたって直面する、適応上の問題や心理的葛藤を「逆カルチャーショック」といいます。逆カルチャーショックを体験し、再適応が必要になったのは、ひとえにあなたが留学先の文化にうまく適応できたからです。自分が留学生生活当初の葛藤を乗り越えてきたことを思い出し、逆カルチャーショックも肯定的に受け止めましょう。月日が解決してくれると考えてあまり焦らないようにしましょう。

自分の置かれた環境をよく観察し、そのなかで自分が何を期待し、何をしたいのかを考え、どのようにしたら「留学体験」をこれからの進路に生かせるかを考えましょう。



海外旅行保険に入ろう


保険制度は国によりさまざまで、留学生に対する扱いも異なっています。不慮の事故や病気に備えて、各自で留学前に**治療・救援費用が無制限の海外旅行保険に必ず加入してから**出発してください。その際には、保険の適用範囲、留学先近辺の支店などを十分比較検討してください。また、国・留学先大学によっては、指定された保険への加入が義務付けられています。その場合は、**日本で加入した海外留学保険と現地の保険の両方に加入する必要があります。**

クレジットカードについている保険では補償が不十分なことが多いので、必ず別途、海外旅行保険に加入してください。

なお、京都大学国際教育交流課で企画・実施するすべての海外派遣プログラムでは、**治療・救援費用が無制限の保険への加入**を学生に義務付けています。

●「付帯海学」がオススメ

「学研付帯海外留学保険」(略称・付帯海学)は、海外で学ぶ京大生のための保険です。海外に留学する際は、疾病や救援者費用と留学生賠償責任を充実させた「付帯海学」に原則加入してください。

 www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/risk/insurance



■株式会社東京海上日動パートナーズかんさい大阪北支社
Tel 0120-505-421 /  kai.gaku@tnpgrp.jp

●アイラックについて

京都大学では、海外渡航中の事故や災害等の不測の事態に迅速に対応するため、「日本アイラック危機管理支援システム」を導入しています。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムでは、すべての学生について大学の費用でこのシステムに加入しますが、留学する学生個人が海外旅行保険に加入していることが条件となります。このシステムにより、不測の事態発生時の対策補助、24時間サポートデスクなどの支援を受けることができます。

国別安全情報・防犯対策の確認

外務省海外安全ホームページで、渡航先の安全情報や防犯対策を確認しましょう。この情報は、あなたの身の安全を守るために重要な情報であり、随時更新されるものです。必ず出発直前にも確認してください。

 外務省海外安全ホームページ
www.anzen.mofa.go.jp





短期留学プログラムとは

長期休暇を有効活用する

交換留学などの中長期留学以外にも、夏休みや春休み等の休暇を利用して参加することのできる短期留学プログラムがあります。京都大学では、海外留学促進の一環として、3ヵ月未満の様々な短期留学プログラムを企画・実施、または紹介しています。各プログラムの募集開始や説明会については、主にKULASISの留学情報などを通じて告知します。他にも、海外での研修・フィールドワークを含む、国際高等教育院における全学共通科目「海外実地セミナー」や、各学部・研究科独自に実施しているプログラムもあります(問い合わせは各担当掛まで)。

【短期留学プログラムの魅力】

- 海外経験のない、あるいは少ない学生が気軽に挑戦することができる
- 夏休みや春休みなどの長期休暇が、実りある有意義なものになる
- 短期間で集中的に、興味・関心のあるテーマについて学べる
- 中長期留学に比べて参加費用が安く、経済的負担が小さいなど

自分にあったプログラムを探してみよう！

自分自身の興味・関心に近いキーワードパズルのピースを複数選び、最も数の多いピースの色について、次頁以降1～6の中から該当するものを選択してください。

(例)  ×3つ  ×1つ  ×1つ を選択した方は…

次のページでこちらをチェック⇒

2. 多文化交流・実地研修を通してグローバルな感覚を獲得する





※予定は変更になる場合があります。実施の約4ヶ月前に募集を行い、留学費用の一部を支援する場合があります。

1. 世界に通用する英語力を身につける

海外の協定校等と連携し、現地における3～4週間の大学生活を通して、異なる言語・文化環境に触れながら、世界に通用する英語能力の向上およびコミュニケーション能力の養成を目指します。参加者の語学習得状況に合わせて複数のプログラムを用意しています。大学の授業では得られない体験や、中長期の留学に向けて視野を広げることができます。

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学
オークランド大学 短期語学・文化研修プログラム	オークランド大学 (ニュージーランド)	語学、文化研修	8月～9月(4週間) 【夏休み】	B M	iBT61/ITP500/ IELTS5.0など

2. 多文化交流・実地研修を通してグローバルな感覚を獲得する

全学共通科目「多文化教養演習」として実施する短期派遣プログラム

本学学生が各国の大学生と、現地で交流を深め、国際性を養い、外国語運用能力を向上させる機会として、提供されています。語学学習、教員による特別講義、現地学生との共学、フィールドトリップ等、カリキュラムは先方大学との協力の下で開発され、充実した内容になっています。これらの科目は、全学共通科目（キャリア形成科目群「多文化教養演習：見・聞・知@～」）の授業として実施され、2単位が認定されます。「多文化教養演習：見・聞・知@～」は、サマープログラム・スプリングプログラムとして実施される短期派遣留学と事前学習、事後学習から成っています。詳細は、KULASIS 掲載のシラバスを確認してください。

(出発時) となっている言語：応募時の語学力は問いません

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学
香港中文大学サマープログラム(中国語コース)(香港) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@香港	香港中文大学(香港)	語学、実地研修、 学生交流	8月上旬～中旬 (2週間)【夏休み】	B M D	(出発時)中国語 日常会話レベル
ベトナム国家大学ハノイ校サマープログラム(ベトナム) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)	語学、実地研修、 学生交流	9月中旬～下旬 (2週間)【夏休み】	B M D	(出発時)ベトナム語 日常会話レベル
浙江大学スプリングプログラム(中国) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@中国大陸	浙江大学(中国)	語学、実地研修、 共同学習	2月下旬～3月上旬 (2週間)【春休み】	B M D	(出発時)中国語 日常会話レベル
国立台湾大学スプリングプログラム(台湾) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@台湾	国立台湾大学(台湾)	語学、実地研修、 共同学習	2月下旬～3月中旬 (3週間)【春休み】	B M D	(出発時)中国語 日常会話レベル
延世大学校スプリングプログラム(韓国) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@韓国	延世大学校(韓国)	語学、実地研修、 共同学習	3月上旬～中旬 (3週間)【春休み】	B M D	(出発時)韓国語 日常会話レベル
インドネシア大学スプリングプログラム(インドネシア)※ 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@インドネシア	インドネシア大学 (インドネシア)	語学、実地研修、 学生交流	2月中旬～3月上旬 (2週間)【春休み】	B M D	(出発時)インドネシア 語 日常会話レベル
バルセロナ大学スプリングプログラム(スペイン) 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@スペイン	バルセロナ大学 (スペイン)	語学、実地研修、 学生交流	3月上旬～中旬 (2週間)【春休み】	B M D	英語 講義が理解で きるレベル、 (出発時)スペイン語 日常会話レベル

※チュラロンコン大学スプリングプログラム(タイ)と隔年実施

全学共通科目「海外実地セミナー」として実施する短期派遣プログラム

海外での実地研修を通じて、現地の自然・政治・経済・文化・歴史などの事情を学び、多文化・地球環境等への理解を深めることができるプログラムです。事前講義(現地の歴史・地理や実地研修の内容の説明、海外での安全教育)、海外実地研修、およびレポート作成の3点を基本に授業が設計されています。

これらの科目は、全学共通科目(キャリア形成科目群「海外実地セミナー:～」)として実施され、2単位が認定されます。詳細はKULASIS 掲載のシラバスを確認してください。

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学
科目名: 海外実地セミナー:暮らし・環境・平和-ベトナムに学ぶ	ベトナム (ダナン)	実地研修 学生交流 共同学習 語学	前期集中 【夏休み】	B M D ※ただし、学部 学生を優先	指定なし ただし、現地での研 修や学生交流・共同 学習等は英語で実施
科目名: 海外実地セミナー:東南アジアの再生可能エネルギー開発	タイ (チェンマイ)				
科目名: 海外実地セミナー:変容する東南アジア-環境・生業・社会と持続的発展	タイ (バンコク・チェンマイ等)				
科目名: 海外実地セミナー:フランス伝統地域における食を取り巻く環境と農学	フランス (ラングドッグ・ルシヨン 地域やブルゴーニュ地方)				
科目名: 海外実地セミナー:世界の水問題を考える (Conflict Management (Global Water Issues))	ベトナム (ハノイ、ダナン、ホイ アン、カントー)				

「海外実地セミナー」に関する問い合わせは、国際高等教育院授業担当窓口へお願いします。

その他の短期派遣プログラム

実地研修に加え、テクノロジー、語学など派遣先大学の強みを活かして開発されたカリキュラムの下で学びます。(単位認定はありません)

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学
ウィーン大学スプリングプログラム(オーストリア)	ウィーン大学(オーストリア)	語学、実地研修、学生交流	3月上旬～中旬(2週間)【春休み】	B M D	英語 講義が理解できるレベル、(出発時)ドイツ語 日常会話レベル
インド工科大学ハイデラバード校サマープログラム(インド) Deep-tech Entrepreneur Spirits with IITH Students	インド工科大学ハイデラバード校(インド)	Deep-tech、実地研修、学生交流	9月上旬～中旬(1週間)【夏休み】	B M D	英語 講義が理解できるレベル
フロリダ大学サマープログラム(アメリカ) Kyoto University-University of Florida Cross-Cultural Design and Engineering Program	フロリダ大学(アメリカ)	語学、デザイン工学、実地研修、学生交流	9月上旬～中旬(2週間)【夏休み】	B M D	英語 講義が理解できるレベル

3. リーダー育成

大学連携組織である財団や大学間国際ネットワーク等が主催の留学プログラムを提供しています。海外の学生と英語での討論を行う機会や、現地の企業・機関等を訪れる機会が設けられています。

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学	備考
Kingfisher Global Leadership Program	ワシントンDC諸機関等(米国)	リーダーシップ、アントレプレナーシップ育成	9月上旬～中旬(2週間)	B M D	IELTS6.0/iBT80	夏休み
スタンフォードVIA: Exploring Social Innovation (ESI)	VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学(米国)	課題解決能力育成・企業訪問・デザイン思考・プレゼンテーション	2月上旬～中旬(2週間)	B M D	IELTS6.0/iBT80	春休み
スタンフォードVIA: Discovering Culture & Health Care (DCH)	VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学(米国)	アメリカ医療現場体験・医療英語能力向上	3月中旬～下旬(2週間)	B M D 医・薬	IELTS6.0/iBT80	春休み

4. 京都で学ぶ

KCJS および SJC は、米国のトップスクールが京都で実施するプログラムに特別に参加できる制度です。日本にいながら、米国式の講義を経験することができます。本講義は、審査のうえ、所属学部・研究科から単位として認定される場合があります。

また、世界のトップ大学からの留学生と京都大学において交流しながら共に学び、今後のさらなる国際的活動への礎を築く機会として、京都サマープログラムが提供されています。留学生との共学、教員による特別講義、フィールドトリップ等がカリキュラムに組み込まれており、将来海外への留学等を希望する学生にとっては、京都で踏み出すことのできる良いきっかけの一步です。このプログラムは、全学共通科目(キャリア形成科目群「多文化教養演習:見・聞・知@~」)の授業の一環として実施され、2単位が認定されます。詳細は、KULASIS 掲載のシラバスを確認してください。

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学	備考
KCJS (Kyoto Consortium for Japanese Studies) 京都アメリカ大学コンソーシアム	渡航なし(京都で実施)	講義、学生交流	1~4月/9~12月	B M D	iBT79/IELTS6.0 など	
SJC (Stanford Japan Center) スタンフォード日本センター	渡航なし(京都で実施)	講義、学生交流	4~6月/9~12月	B M D	iBT79/IELTS6.0 など	
京都サマープログラム 科目名:多文化教養演習:見・聞・知@京都 受容から発信へ	渡航なし(京都で実施)	講義、実地研修、語学教授実習、共同学習・学生交流	7月下旬~8月中旬	B M D		夏休み

「京都サマープログラム」に関する問い合わせは、京都サマープログラム事務局 <kyoto_summer@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp > (* → @) へお願いします。

5. 多様性に飛び込む ~協定校ショートプログラム~

協定校ショートプログラムとは、京都大学と大学間学生交流協定を締結している大学(協定校)等が実施するショートプログラム(※)を指します。参加希望者は、原則として実施する協定校に直接申し込むこととなりますが、本学学生はプログラム費用割引などの特典が受けられる場合もあります。実施時期や募集期間、費用、申し込み方法などは協定校ごとに異なりますので、必ず協定校ウェブサイトなどで最新情報を確認してください。

プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学	備考
協定校ショートプログラム	海外	任意	主に夏・冬	プログラムによる	プログラムによる	

※ショートプログラムとは?

ここでいうショートプログラムとは、世界各国の学生が夏休み等の休暇を利用して参加するサマースクールを中心とした短期留学プログラムの総称です。留学生の受入れに積極的な大学では、冬のウィンタースクールや春のスプリングスクール等も実施しています。協定校によるショートプログラムには、本学の短期留学プログラムの分類に置き換えた場合、1. 2. に分類されるプログラムが多数あります。他にも、哲学や経済学、工学、理学、医学といった専門分野から具体的なテーマを取り上げ、研究活動を体験できるプログラムもあるため、1. ~5. に参加してみたいプログラムが見当たらない場合や、もっと多くの選択肢から選びたい場合は、こうしたプログラムへの応募もぜひ検討してみてください。

短期留学プログラム(2024年度募集実績)

ここでは、2024年度にKULASIS等を通じて募集した短期留学プログラムの例を紹介します。

1. 多文化交流・実地研修を通してグローバルな感覚を獲得する ニュージーランド・オークランド大学語学・文化研修プログラム

ニュージーランドの名門校オークランド大学で実施される英語学習プログラムです。授業は、午前と午後の二部に分かれており、日常会話、ディベート、プレゼンテーションなど様々な場面で使用する英語の表現や会話スキルを学びます。他にも現地の学生との交流や、ニュージーランド文化を学ぶ時間も用意されています。

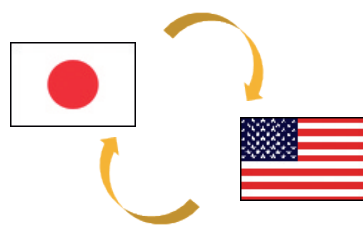


2. 多文化交流・実地研修を通してグローバルな感覚を獲得する ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校

ベトナムにおいて最も先駆的なベトナム国家大学ハノイ校に属する人文社会科学大学および同校外語大学において、ベトナム語学習およびベトナム文化についての講義、文化体験、ベトナム語母語話者との日本語も交えた交流と発表討論、実地研修等の機会を提供します。ベトナムの言語、文化、社会、歴史等について知識を深めるとともに、高度な多文化理解を身につけます。

3. リーダー育成 Kingfisher Global Leadership Program

将来国際的な活躍を目指す京都大学大学院生または学部生を対象とする国際機関での研修プログラムです。プログラム期間中に米国ワシントンDCの各種機関および現地企業・財団(世界銀行、NASA、NIH、国際開発NGO等)を訪問し、そこで働く研究者やプロフェSSIONALによる京大生のための講義とディスカッションに参加します。リーダーシップ・ワークショップ等の講義もあります。



4. 京都で学ぶ KCJS/SJC英語講義

KCJS/SJC英語講義の受講制度は、米国の高等教育機関が京都で提供する英語講義を、米国大学生とともに受講する制度です。毎学期、募集・選考が行われ、各クラスに2～3名の京都大学生が講義に参加します。京都大学の受講生にも米国の学生と同様の課題が課せられ、英文レポートや英語での討論が求められます。京都にいながら、米国のトップスクールへ留学したのと同じような環境を経験できる制度です。

5. 多様性に飛び込む～協定校ショート～ ハイデルベルク大学サマースクール

1926年に始まり、欧州を代表するサマースクールの草分け的な存在です。世界各国から500名以上もの学生が集まるこちらのプログラムでは、レベルに応じてドイツ語を学びつつ、ドイツの歴史や文化に触れ、近郊への日帰りツアー等を通じて、ドイツに関する様々な知見を得られるほか、1ヶ月を通して国際交流を深めることができます。





交換留学について、もっと知ろう

学生交流協定に基づく留学

京都大学が海外の大学と締結している大学間・部局間の学生交流協定に基づく、1学期以上、1年以内の留学を「交換留学」といいます。

留学中の授業料は京都大学に納め、派遣先での授業料は不徴収です。留学先での在学期間も京都大学における修業年限に通算されるので、必要単位さえ修得すれば、留年せずに所定修業年限内で卒業・修了することが可能な学部・研究科もあります。また、協定校で修得した単位が京都大学での単位と認められる単位認定制度もあります。

ここでは大学間学生交流協定に基づく交換留学の流れを説明します。部局間学生交流協定に基づく留学手続きの詳細は、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

学内選考について

交換留学生として協定校に出願するためには、まず学内選考に応募する必要があります。毎年、募集時期やそれぞれの大学への派遣可能人数が異なりますので、必ず募集要項を確認してください。募集要項・応募用紙の受け取り、応募書類の提出については所属学部・研究科の通知・指示に従ってください。



交換留学説明動画

※募集要項は変更になる可能性があります。

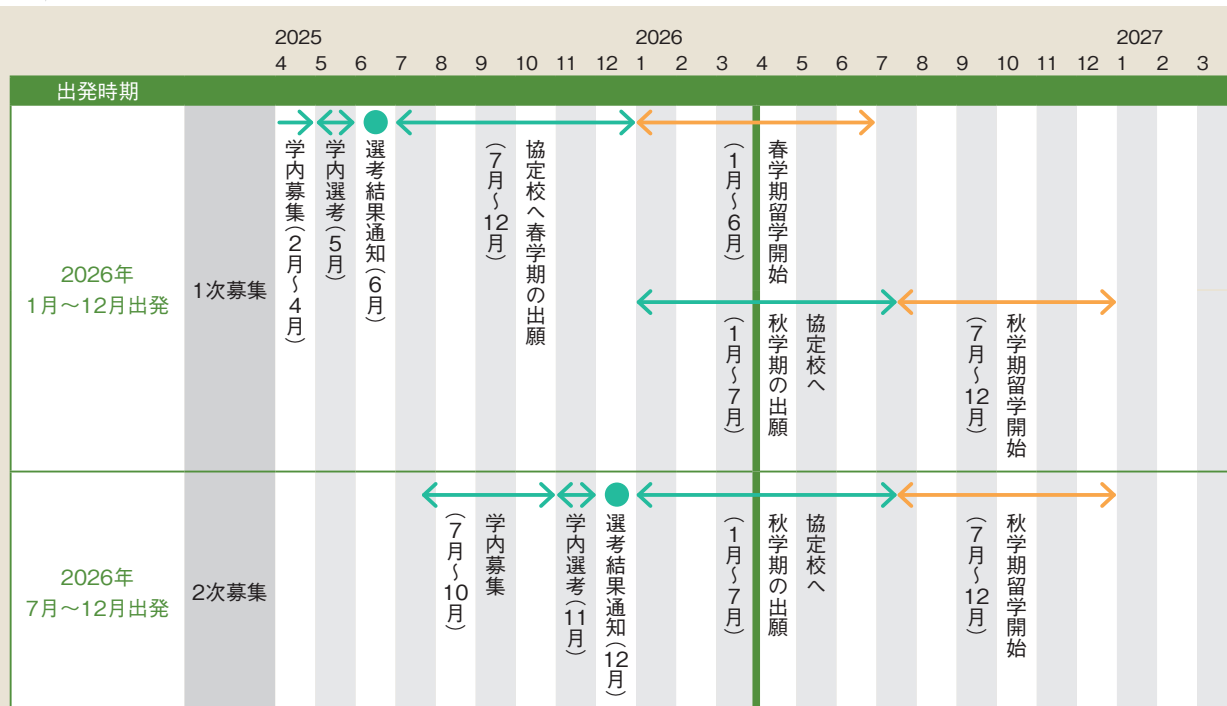
【募集時期】

1次募集：2月～4月（翌年の1～12月出発分）

2次募集：7月～10月（翌年の7～12月出発分）※

※1次募集で派遣枠に残枠がある協定校のみ募集

学内応募～留学開始までのスケジュール



- ※1次募集は春学期開始と秋学期開始のどちらかを選ぶことができます。
- ※2次募集は秋学期開始のみで、1次募集で派遣枠に残枠がある協定校にのみ応募できます。
- ※派遣と受入のバランス等により、募集枠減もしくは募集がかからない協定校もあります。
- ※学部新1年生は、入学年の2次募集（翌年秋学期出発）が最短応募となります。

語学スコア、奨学金応募の準備、パスポート、航空券、ビザ、住まいの手配などは別途各自で進めましょう。

【応募資格】

- ①本学の学部または大学院の正規課程に在籍する者
- ②留学予定期間が1学期以上1年以内の者
- ③休学することなく留学する者で、部局長の推薦を受けた者
- ④本学での授業・試験日程、就職活動、卒業までの履修計画、その他各自の予定等を応募前に十分確認した上で参加が可能な者
- ⑤自ら情報収集・判断をして手続きを進めることができる者
- ⑥本学の代表であるという自覚を持って留学を最後まで全うできる者
- ⑦応募後に特別な事情を除き個人的な理由で辞退しない者
- ⑧本留学への参加がそれぞれの課程(学部・修士・博士・専門職・五年一貫制博士)において合計1年を超えない者
- ⑨過去に本留学に参加したことがある場合は、報告書および派遣先大学の成績証明書の提出が完了している者
- ⑩別途誓約書に定める事項を遵守できる者
- ⑪派遣先大学の応募資格を満たす者

※但し、学内応募時点で語学要件を満たしていない場合であっても、次の要件を満たすことで学内応募を認める。主に留学先での学習・研究に英語を使用する場合は、TOEFL iBT 72またはIELTS5.5以上のスコアを有する者。主に留学先での学習・研究に英語以外を使用する場合は、有効期限内の公式証明書の原本又は教員による語学力証明書を提出できる者

【派遣先大学及び人数枠】

「大学間学生交流協定一覧」のとおり

※募集ごとに派遣先大学、派遣人数が変わるので、その都度募集要項を確認してください。

※希望大学は第2希望まで挙げるができます。

【学内応募書類】

都度募集要項を確認してください。

交換留学に関する情報は、以下の京大ウェブサイトにも掲載されています。最新の応募要項等をダウンロードすることもできます。

🖥️ 京都大学ホーム > 教育・学生支援 >

海外留学を希望する京大生へ > 京大の留学プログラム > 交換留学

www.kyoto-u.ac.jp/ja/

education-campus/student-3/types/exchange



● 協定校への出願可否等の決定

応募書類・面接により学内で選考を行い、各応募者の出願の可否、出願先等を決定して所属部局長に通知します。なお、最終的な留学の可否は協定校が決定するため、学内選考で許可されても必ずしも留学できるとは限りません。

出願から帰国まで 🇯🇵 P05~

● 派遣先大学への出願

学内選考により推薦が決定した学生には、国際教育交流課の交換留学担当者からメールで出願案内を送ります。大学によって出願に必要な書類や提出期限が異なりますので、指示に従って必要書類を用意してください。住まいは、交換留学生用に寮を確保してくれている場合とそうでない場合があります。出願時に申し込むところ、入学許可がおりてから申し込むところ、自力で探さなければならないところなど、さまざまです。

● 入学許可・渡航準備

結果通知は派遣先大学によって異なりますが、申請からおおよそ1カ月～3カ月後になります。その間にすべきことは、できる限り渡航先の情報を集めておくことです。ビザは国によって事情が異なりますので早めに情報を収集して動きましょう。入学許可が届いたらすぐに、ビザ申請と航空券の手配をしましょう。

● 学内の留学前手続き

交換留学決定者には、交換留学誓約書を提出すること、「海外渡航安全説明会」に参加すること、海外旅行保険への加入およびその情報を含む渡航情報を提出すること、Web健康調査へ回答することを義務づけています。海外渡航届をはじめ、所属学部・研究科で必要な手続きについては、教務担当掛に確認の上、すべて済ませてから渡航するようにしてください。

● 留学後の報告

帰国後、所定の報告書、派遣先大学発行の成績証明書を提出してください。特に皆さんの留学体験談は、交換留学を考える後輩にとって大変貴重な資料です。交換留学経験者の報告書は、ウェブで閲覧可能です。詳しくは、国際教育交流課窓口で、お尋ね下さい。

問い合わせ先

交換留学に関する問い合わせは、国際教育交流課・交換留学担当者まで。(所属部局と氏名を記載のこと。)

✉️ outbound.exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※返信が受け取れるよう、必ず受信許可設定をお願いします。
※交換留学経験者、現在留学中の学生、自分と同時期に留学予定の学生と情報交換したい方は、以下のフォームよりリクエストをお送りください。


🖥️ <https://forms.gle/8MT6u9kvK5taeREZ9>



交換留学の費用

留学するために必要な費用は、留学期間、留学先の国や地域、個人の生活レベルによって異なりますが、授業料を除いた生活費として、約10～20万円／月を目安としてください。また、留学準備に必要な費用として、海外旅行保険料、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学能力試験費などがあります。以下の内容の他、協定校のホームページや資料の「Cost」欄で紹介されている情報や日本学生支援機構(JASSO)のホームページ(https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/)等も参照してください。

参考までに、およそ6割の学生が奨学金(約6～20万円／月)を取得して留学しています。交換留学の場合、留学先の授業料を納める必要はありませんので、費用の面で大きなメリットがあります。

奨学金の情報は早めに確認しておきましょう！  P10「奨学金を利用する」

《留学費用の目安》(実際の費用は国・地域等により異なります。別途、京都大学への授業料の納付が必要となります。)

●シンガポールへの交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	13万円
食費	30万円(3万円/月)
住居費	50万円(5万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	10万円
ビザ申請	1万円
その他	30万円
約134万円	

●台湾への交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	10万円
食費	40万円(4万円/月)
住居費	40万円(4万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	10万円
ビザ申請	1万円
その他	32万円
約133万円	

●オーストラリアへの交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	20万円
食費	50万円(5万円/月)
住居費	100万円(10万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	20万円
ビザ申請	6万円
その他	50万円
約246万円	

●米国への交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	25万円
食費 ※寮費に含まれる	-万円
住居費(食費込み)	200万円(20万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	50万円
ビザ申請	5万円
その他	40万円
約320万円	

●ドイツへの交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	23万円
食費	50万円(5万円/月)
住居費	50万円(5万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	20万円
ビザ申請	2万円
その他	30万円
約175万円	

●英国への交換留学(約10ヵ月)

渡航費(往復)	30万円
食費	40万円(4万円/月)
住居費	110万円(11万円/月)
海外留学保険(京大+協定校)	15万円
ビザ申請	3万円
その他	50万円
約248万円	

(交換経験者の報告書や協定校の資料等を元に作成)

学部別スケジュール

* 交換留学募集時期…1次募集(翌年1月～12月出発):2月～4月、2次募集(翌年7月～12月出発):7月～10月

* 1年生の間に実施される2次募集が最短で応募できるタイミングです。2次募集は応募できる協定校に限られるため、以下の表は、原則1次募集に応募する場合を前提として作成しています。

* 以下の表は、あくまで一例です。所属する学部・学科のカリキュラムにより、留学できる時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

- ① 留学時期や単位認定について(事務手続きに関する相談)
- ② 留学先大学・国の選び方等について(学習内容に関する相談)

応募 交換留学会内応募

留学準備 学内選考通過～出願/出発までの準備期間

出願 留学先大学への出願

交換留学 留学期間

総合人間学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	総合人間学部教務掛	110kyomu1@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合人間学部棟1階
②	ディプレクト・マッシュー・ジョセフ 准教授	教務窓口にお問い合わせのこと	人間・環境学研究科棟1階

留学情報(総合人間学部ウェブサイト)

<https://www.h.kyoto-u.ac.jp/international/ug/>



▼総合人間学部所属学生の一例(留学先:スウェーデン)

1年生				2年生				3年生				4年生											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

文学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	文学部教務掛	bun.kyomu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	文学部校舎1階
②	海田 大輔 講師	kaida.daisuke.5n@kyoto-u.ac.jp	

留学情報(文学部ウェブサイト)

https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/study_abroad/study_abroad_info/



▼文学部所属学生の一例(留学先:ドイツ)

1年生				2年生				3年生				4年生											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

教育学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	教育学部教務掛	020kyokyo2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	教育学部本館1階
②	グローバル教育展開オフィス	globaledu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	教育学部本館2階

留学情報(京都大学ウェブサイト)

https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3



▼教育学部所属学生の一例(留学先:スウェーデン)

1年生				2年生				3年生				4年生											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

法 学 部

	留学相談	連絡先	所在地
①	法学部教務掛	kyomu031@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	法経本館1階
②	法学部教務掛に問い合わせること	kyomu031@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	法経本館1階

留学情報(京都大学ウェブサイト)

 https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3




▼法学部所属学生の一例(留学先:アメリカ)

1年生				2年生				3年生				4年生																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

経 済 学 部

	留学相談	連絡先	所在地
①	経済学部・経済学研究科教務掛	kyoumu@econ.kyoto-u.ac.jp	法経東館2階
②	留学生支援室	kyoumu@econ.kyoto-u.ac.jp	法経東館2階202A号室

留学情報(経済学部ウェブサイト)

 <http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/student/international/>



▼経済学部所属学生の一例(その1) ※2年生の後期から交換留学に参加する場合は、出発までに入門科目の卒業要件単位を充足しておくこと。

1年生				2年生				3年生				4年生																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

▼経済学部所属学生の一例(その2) ※最終学年の後期に留学する場合は、出発までに卒業要件単位を充足すること。単位互換認定申請ができないことも理解しておく必要がある。

1年生				2年生				3年生				4年生																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

理 学 部

	留学相談	連絡先	所在地
①	理学部教務掛	050kyomu_gakubu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	理学研究科6号館1階
②	国際教育支援室	int.advis@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	理学研究科6号館2階

留学情報(京都大学ウェブサイト)

 https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3



▼理学部所属学生の一例(その1:北米) ※2年生後期に留学する場合は、留学開始前に系登録の要件を満たしておくこと。

1年生				2年生				3年生				4年生																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

▼理学部所属学生の一例(その2:欧州)

1年生				2年生				3年生				4年生																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

医学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	医学部教務掛・大学院教務掛(医学科)	060kyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	医学部C棟1階
②	片岡 仁美 教授(医学科)	医学部教務掛・大学院教務掛に問い合わせること	

▼医学部医学科所属学生の一例 (※マイコースプログラムでの留学)

留学情報(PandAサイト内)

医学科共通→12_海外留学を確認すること

1年生~2年生	3年生	4年生	5年生~6年生
	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	
		留学準備	留学

薬学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	薬学部・薬学研究科教務掛	080yakukyomu1@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	医薬系総合研究棟1階
②	グループ担任、指導教員または教務委員長	薬学部・薬学研究科教務掛に問い合わせること	

留学情報(京都大学ウェブサイト)

https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3



▼薬学部所属学生の一例(留学先:カナダ)

1年生	2年生	3年生	4年生
4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
応募	留学準備	出願	留学準備
		交換留学	

工学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	工学部地球工学科事務室	090kchikyu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合研究9号館西棟1階
	工学部建築学科事務室	090kkentiku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合研究9号館北棟1階
	工学部物理工学科事務室	090kbuturi-g@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	工学部物理系校舎1階
	工学部電気電子工学科事務室	090kdenkidensi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合研究9号館北棟1階
	工学部情報学科事務室	jyoho-kyomu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合研究8号館1階
	工学部理工化学科事務室	090krikoukagaku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	総合研究9号館西棟1階
②	(所属学科事務室に問い合わせること)	(①の連絡先を参照)	

留学情報(工学部ウェブサイト)

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/students/f-procedures/ie>



▼工学部地球工学科所属学生の一例(留学先:シンガポール) ※あくまで一例です。所属するコースや研究室によって変わります。

1年生	2年生	3年生	4年生
4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
	応募	留学準備	出願
		留学準備	交換留学

▼工学部理工化学科所属学生の一例 ※コースツリーの都合上、修士課程での留学を推奨しています。

1年生~3年生	4年生	修士1年生	修士2年生
	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
	研究室配属	院試	
	特別研究	応募	
	留学準備	出願	
	卒業	留学準備	
		交換留学	
			就職活動
			研究論文作成
			修士

農学部

	留学相談	連絡先	所在地
①	農学研究科学部教務掛	agri-kyoumu1@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	北部構内農学部総合館1階
②	(農学研究科学部教務掛に問い合わせること)	agri-kyoumu1@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	北部構内農学部総合館1階

留学情報(農学部ウェブサイト)

https://www.kais.kyoto-u.ac.jp/japanese/international/#koryu_kyotei



▼農学部所属学生の一例(留学先:英国)

1年生	2年生	3年生	4年生
4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
応募	留学準備	出願	留学準備
		交換留学	
		コース配属(資源)	分野分属(食・環)
			分野分属(資源・応用生命・地球・森林・食品)
			大学院入試

交換留学のさまざまな疑問に答えます！

交換留学のQ&A



Q. 現在持っている英語のスコアが、希望大学の語学要件に足りていないのですが…

A. 協定校の語学要件未達で、主に留学先での学習・研究に英語を使用する場合、学内選考では、TOEFL iBT72またはIELTS5.5があれば応募可能です。ただし、派遣先大学の出願締め切りの約3か月前までには語学要件を満たすことが必須条件となります。

Q. 就職活動や卒業に影響しますか？

A. まず希望業界の例年の採用スケジュールについて調べてみましょう。注意を要するのは、帰国時期が一般的な就職活動時期とずれる場合です。帰国時期によっては企業の採用時期が終わってしまっているかもしれませんが、採用活動に柔軟な姿勢を取っているところもあるので、諦めずコンタクトをしてみましょう。また、留学のために1年留年することになったとしても、そのこと自体が就職に不利になることはありません。海外で開催される就職フェアに留学中に参加することもできます。

Q. 大学間の交換留学を対象とした奨学金はありますか？

A. 日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度(協定派遣)では、月額6~10万円支給されます。京都大学から申請し、支援が決定した場合、大学間の交換留学が決定した学生の中から選考されます。その他にも財団などの奨学金の募集もありますので、積極的に応募しましょう。

Q. 語学力・学力はどのくらい必要ですか？

A. 留学生生活を円滑に過ごすための必要最低限の語学力、つまり、日常生活で読む・聞く・話す・書くことができ、授業の聴講や研究指導を受けることのできる程度の力は渡航前から必要です。留学すれば自然と語学力が高まるというものでは決してありません。1年生の時から十分な準備をしましょう。

Q. 交換留学の準備にはどのくらいの期間がかかりますか？

A. 交換留学では、基本的に本学での専攻に関連した科目を履修、または研究指導を受けますので、応募者は、自分の専攻領域に合ったプログラムや履修したい講義を開講する協定校を事前に調べ、学内選考に応募する必要があります。そのため、通常1年半以上の準備期間が必要です。

Q. 留年する必要がありますか？

A. 留学時期や所属学部・研究科のカリキュラム、個人の履修状況によりさまざまなケースがありますので、所属学部・研究科の教務担当掛、指導教員等と相談して計画を立ててください。

Q. どのような科目を履修することができますか？

A. 交換留学生は、その大学が開講している授業の大半を受講できますが、医学・薬学・法律・経営など一部専門科目は交換留学生には開講していないこともあります。また、本学での専攻に関連しない科目は受講できない場合があります。協定校の資料やウェブサイトなどで確認しておきましょう。

留学経験者体験談 先輩たちの声

※所属と学年は渡航時のものです

交換留学

踏み出す一歩が世界を広げる

経済学部3年生(留学開始時) 祝迫 美羽

DATA

【留学先】カリフォルニア大学サンディエゴ校
【留学期間】2023年9月～2024年6月(約9か月)

●アメリカの大学ならではの授業を体験

留学先ではもとより興味のあった心理学系の授業を中心に、自身の専門である経済経営系の授業や興味関心に沿い言語のクラスなどを受講した。クラスは1学期3～5クラス受講することが平均で、一つの授業は週に2回以上あるということが普通であった。クラスの規模も様々で、私は200人規模のクラスから20人ほどのクラスまで受講した。大きなクラスであっても、discussion という名の小規模な時間のクラスが設けられていることが多いため、手厚いサポートは受けられた印象である。

心理学の授業の中では特に「Learning Sustainable Wellbeing」という授業が印象に残っている。この授業ではマインドフルネス、ポジティブ心理学、認知療法などを組み合わせながら、あらゆる状況に対してどのように向き合っていくか、ということ学ぶ授業だ。授業の中で隣の人とのディスカッションがあったり、瞑想をしたり、授業の終わりには外に出て輪になってグループで一人一人自分自身のことを話す時間があったりと、とても「アメリカらしい」授業である。この授業では講義や様々なアクティビティを通して、一つの状況に対する様々な捉え方を学ぶ。この授業の中で最も印象的な学びは「Do not make an assumption. You are not mind reader.」というメッセージである。自分自身が落ち込んだり、腹が立ったりする原因には、勝手に人の気持ちを想像していることが多いということだった。この授業での気づきは今後の人生にとっても活かせると思う。

経営系の授業では、ディスカッションが多く取り入れられ、「自分が何を考えているのか」ということを示すことが強く求められた。最初は英語でディスカッションしたり発言したりすることにとても緊張したが、どんな意見でも英語が完全でなくても、すごく興味をもって意見を受け入れてくれる環境があり、とても良い経験になったと思う。

●過ごしやすいカリフォルニアでの生活

私は international house という半分が現地のアメリカ人、半分が留学生といった構成の寮に住んでいた。4人でキッチンやバスルームを共有し、各人個室があった。私のルームメイトはアメリカ人が二人、アイルランドからのロシア人留学生が一人、そして私という構成であった。International house には200名ほど住んでおり、韓国人が一番多かった。寮全体のイベントも定期的に開催され、寮生と交流する機会がたくさんあった。



一方で、これはフラットによって異なるが、個室があったため、私のフラットではルームメイトとの交流は少なかった。しかし皆が綺麗好きで互いに気遣いながら生活していたため、他のフラットでみられたような騒音問題、ゴミ問題等には幸い直面しな

かった。寮制度は大学によって異なるが、留学自体が大きな変化によりストレスを感じることが多いため、個室でプライベート空間を得られたのは個人的には良かった。しかしルームメイトを持っていた友人は、その分ルームメイトとすごく仲良くなっていたため、一長一短ではあると思う。

また、私が留学していたのはアジア系アメリカ人が多いカリフォルニアで、最低限の公共交通機関も整っており、多くの米国留学生が大変だったこととして挙げるような、食事問題、移動問題、人種差別などの問題にはありがたいことに全く直面しなかった。友人の話や話を聞くと、やはり交通機関の問題は大変だったようなので、行く前にある程度調べて心づもりはしておくとも良いかもしれない。



●苦労した英語でのコミュニケーション

留学生活の中で困難だったことを挙げるとするならば、英語である。意思疎通程度はできるという自負をもって渡航したが、ネイティブの会話の輪に入るのには最初はとても苦労した。英語力はもちろんだが、英語への自信のなさが問題だったように感じる。そこでやはり渡航前に洋画や英語のドラマを観て、耳を慣らし、表現をもっと勉強しておくべきだったと思う。また振り返ればよい思い出だが、いい意味でも悪い意味でも自身の感情や考えをストレートに表現する友人ともめたこともあった。一般的に日本人は相手の気持ちを考えることを優先しがちだが、やはりそういったことへの価値観も人それぞれだと良いカルチャーショックだった。

●これから留学する人へのメッセージ

当初立てていた目標としては、ウェルネス系の知識を深めること、様々なバックグラウンドをもつ人々と交流し自身の視野を広げることがあった。一点目に関しては、まさに興味のある内容の授業を受け、教授のオフィスアワーに通い、興味を深めることができた。また、もともと興味のあったマインドフルネスセンターの講師の方にも連絡を取り、直接会う機会を作ることができ、とても良かった。二点目に関しては、世界各国からの留学生や現地の学生との交流の中で、達成されたと思う。休暇中には現地の友人の実家に泊まらせてもらい、アメリカの生活のことをたくさん教えてもらう機会も得られた。私が留学期間中、学んだ最も重要なことは、行動を起こすことの大切さである。留学期間中、自分から動かない限りどんな機会も得られない。しかし、自分から小さなことでも行動を起こすと、本当に多くの機会に恵まれるし、素敵なお人にも出会える。失敗したとしても、帰国後の話題の種にもなるので、気軽に様々なことに挑戦してほしい。

タイで森林再生活動について学ぶ

農学部3年生 中村 拓海

DATA

【留学先】チェンマイ大学

【留学期間】2023年11月～2024年3月(約5か月)

● 温かい先生と仲間に恵まれた授業

留学先であるチェンマイ大学で所属した理学部の国際コースではタイ人学生と留学生と一緒に英語で授業を受けており、私は4科目履修しました。ほとんどタイ人の先生が担当していましたが、英語も聞き取りやすく、授業もわかりやすく熱心に教えていただきました。また、履修した4科目のうち3つは履修者が大体20人くらいで(あと一つは看護学部と合同の授業で60人くらい)、基本的に先生と学生との距離が近かったように思います。授業前後で学生と雑談することが多く、私も先生に授業について行けているか、タイ料理がちゃんと口に合っているかなど、色々と気にかけていただき、こちらからも質問や相談をしやすかったです。

しかし、学期末になるとその和気藹々とした雰囲気は一変、いくつかの授業ではプレゼンがあり、ピリッとした空気が流れます。授業前から先生は着席しており、遅刻者はおれなくチェックされ減点を食らいます。また、英語での発表のため、質疑応答ももちろん英語です。先生からの鋭い質問に即座に答えることは決して簡単なことではありません。私も発表をしましたが、やはり英語でのディスカッションでは上手く答えられていないなど感じることもあったので、今後の研究室ゼミなどを通して練習していきたいと思っています。

一緒に授業を受けた学生は英語力が高いなと感じるとともに、フレンドリーでとてもよく話してくれる印象でした。授業初日からランチに誘ってくれたり、おすすめの場所に連れて行ってくれたりするなど、私が留学先での生活を楽しむにあたって欠かせない人たちだったと思います。

はじめは授業についていけるか不安でしたが、中間テストや期末テストさらにはプレゼンも、とにかく時間をかけて準備することで乗り切ることができました。英語力は言うまでもなく、忍耐力やタイムマネジメント力、コミュニケーション力なども少しはアップしたかなと思います。何より言語化しづらいですが、“何となく”な自信がついたのがこの留学の一番の収穫だったと思います。



● キャンパスを飛び出して

課外の活動で森林再生プロジェクトにも参加しました。留学先の大学の研究ユニットが主体となって地域包括型の植林活動や啓蒙を行っており、活動にはメンバーや大学生だけでなく、中高生や一般の人も参加しています。チェンマイは周囲を山に囲まれた街で、山地へのアクセスが簡単です。私は活動を通して、植林における考え方やノウハウを学びました。これらはおそらく今後の研究活動に大いに役立つと思います。また、個人的なチェンマイ周辺の散策や旅行を通して、タイ北部の土地利用や環境問題にも少しは触れられたように思います。

また、毎週火曜日に、チェンマイ市街で言語交換(ランゲージ・エクスチェンジ)が出来る場所があり、アジアだけでなく、欧米の人とも話すことができました。様々な国の人が集い、異なる文化や価値観を共有するとても面白い場所でした。

このように、学内にとどまらず、また英語力や教養のみならず、学外においても非常に多くのものを得ることができました。こんなに一日一日が刺激的で密度の高い時間に感じられたのも初めてで、行動の幅を広げることができたのは本当に良かったと思います。



● 留学を振り返って

留学の目標は、「現地の森林施業についてノウハウや考え方を学ぶこと」そして「授業等を通して英語力を上げること」でした。非英語圏への留学だったため、後者についてはさほど期待していなかったのですが、実際に5ヶ月間の生活を通して、英語を使う機会が思った以上に多く、会話力を中心として語学スキルが向上したと思います。中間テストと比較して、期末テスト対策では用語を調べる回数が減り、授業内容も入ってきやすかったです。タイというあまり英語というイメージは湧きにくいかもしれませんが、ちゃんと英語を学ぶことができます。

今回の留学の主眼は前者でしたが、こちらも先述の通り、森林再生活動を通して、熱帯林に生息する樹種に触れ、その豊かさや重要性を実感することができました。また、日本ではあまり認知されていないバイオマス由来の土壌改良剤の存在を知り、興味が湧きました。

● これから留学する人へのメッセージ

私は留学前から国際教育交流課の職員さんや学部の教務掛の方をはじめ、相談に乗ってくださった学科の先生方やASEAN拠点の先生方、そして現地で知り合った日本人留学生や学生・教職員の方々など、数え切れないくらい多くの方々のサポートがあって留学ができました。また、経済的支援をくださった奨学金財団、何より家族の応援があったことは忘れられません。これから留学する人には、サポートして下さる方々の存在を感じながら準備を進めてくれたらいいなと思っています。

不確実性を楽しむ

農学部1年生 荒牧 大裕 - Kingfisher Global Leadership Program -

DATA

【留学先】米国

【留学期間】2024年8月30日～9月14日

Kingfisher Program との出会い

高校時代、私は部活でのスポーツ活動や福島県での原発事故の学習キャンプ、タンザニアの貧困地区の子どもたちへのオンラインボランティアなど様々な課外活動を経験しました。これらの活動を通じて私の将来の夢は変化し続け、一時はスポーツビジネスの専門家やエネルギー政策に携わる政治家、途上国を支援する活動家を志すこともありました。そのため、大学での学部を選ぶことすら人生を決める重大な分岐点のように感じられ、選んだ先が正解なのか不安を抱えていました。そんな中、国際社会の中でどのようにリーダーシップをとりキャリアを構築していくのかを学ぶ Kingfisher Global Leadership Program に出会い、私は自身の将来のキャリアについてのヒントを得るためにこのプログラムへの参加を決めました。

1年生としての参加

このプログラムでは、二週間にわたり学部も学年も国籍も異なる10人の仲間と共に、ワシントンDC、ニューヨーク、サンフランシスコを訪れました。それぞれの街にある国際機関やスタートアップ企業での職員の方々からのレクチャーやディスカッション、さらには京都大学のOB・OG会の方々との交流を通じて、キャリアプランやリーダーシップについて学びました。1年生として参加した私にとって始めのうちこそ困難もありました。例えば、他の参加者にはすでに専門を決めている人や具体的な関心を持つ人も多かったので、具体的なキャリアプランのない私はグループの中で遅れをとっているように感じていました。

学びの過程と気づき

多種多様なキャリアストーリーを学ぶ中で、ほとんどの人が初めから一本の道を行ってきたわけではなく、試行錯誤を繰り返しながらキャリアを築いてきたことに気が付きました。つまり、キャリアビジョンがはっきりしていないことを焦る必要は全くなく、自分が感じていた「遅れ」は思い込みで過ぎなかつたのです。むしろ、幅広い関心を持っていることこそが、自分の強みだと思うようになりました。これらの関心が交わる中で、本当に情熱を注げる何かが見つかる可能性が広がるのです。未来が不確実だからこそ、自分だけのユニークなキャリアを築くチャンスがあるのだと実感し、この不確実性は恐れるものではなく、むしろ受け入れ、楽しむべきものだったと学びました。

終わりに

アメリカで過ごした二週間は、多くの人との縁を感じる貴重な時間でした。文化や視点の異なる10人の仲間を始め、様々な人々に支えられました。未来の参加者の皆さんも、このプログラムを通じて新たな視点や刺激を受け、そしてそこで出会う人々が、人生の財産となると思います。私にとってそうであったように、このプログラムが、皆さんのキャリアや生き方を考える大きなきっかけとなることを願っています。



短期プログラム

私の視界を照らしてくれたベトナム

経済学部1年生 前野 優花 ベトナム国家大学ハノイ校サマープログラム

DATA

【渡航先】ベトナム

【渡航期間】2024年9月8日～9月22日

ベトナムでのプログラムに参加して、最も印象的だったのはベトナムの人の開放感です。国ごとに区切って考えるのは時に思い込みを生みますが、やはり生まれ育ってきた土地の風土、文化に国民性が醸成されていくという面は否めないと感じました。初めて入ったフォーのお店で、極めて自然にベトナムの人と相席することになり、Google翻訳を見せ合いながら会話をしました。主要なコミュニケーションの手段である言語が通じないにも関わらず、下手したら日本人同士の場合よりも親しくなったような気がしました。日本で知らない人に話しかけるのを躊躇う時に感じる無言の壁を、ベトナム人からは殆ど感じなかったのです。プログラムで共同発表の準備をした際、ベトナムの友達にコミュニケーションの在り方について色々掘り下げた質問が出来た時もそれを感じました。ベトナム人には、「sharing」の文化があると言います。チームワークを大切に、周りの人との距離感が近い。ベトナムに来て初めて、日本は清潔すぎるのかもと思いました。物理的にも、人間関係においても、弱みを見せるのを恐れ、自分のことは自分で済ませようとする日本人の国民性が垣間見たような気がしました。異なる文化の中に放り込まれることで、自分の文化について初めてよく見えてくることもある。



車窓から外を見やった時、破滅的な台風の被害で玄関まで流れてきた濁流に釣竿を投げ入れたベトナム人の姿が、鮮烈に記憶に焼き付

いています。

私は大学に在る間に、できる限り多様な文化に浸ってみたいと思うようになりました。多様な文化を知ることは、人間の、そして私の人生の可能性を知ることだと思います。ベトナムに留学する前は長期的な留学をすることについて踏み切れませんでした。帰ってきた今、交換留学する計画を立てています。言語や文化が違って、私を受け入れて一緒に楽しんでもくれる仲間がいる、とっても美味しいご飯がある、と身をもって知ることができたことが大きかったようです。

進路についても、大きな影響を受けました。日本は物質的には豊かですが、ベトナムの方がどこでも生活が豊かであるように感じました。将来は、日本で思い込まれているような「幸せな人間像」だけに囚われることなく、家族や友人と過ごす時間を最大限に楽しみながら、色々な価値観に触れ続けたいと思います。また、日本語学部で将来使うかも分からない日本語を専攻にして一生懸命学習を続けるベトナムの人を見て、大学での学習や、進路の選択で実利的なことにこだわり過ぎないことの魅力も感じました。学問は商売の道具ではない。使うかどうか分からないスペイン語の学習の姿勢も変わりそうです。相手が自分の文化に関心を持ってくれて、この国の言語で話そうとしてくれることがどれだけ私たちを喜ばせ、親近感を沸かせるかを実感したことも関係しているかもしれません。純粋に知ろうとして、理解しようとする。目的とか意義とかそういうことに囚われない好奇心の働かせ方に、改めて魅せられた気がしました。



大学間学生交流協定一覽

協定校は約150校

京都大学では、海外の大学・研究機関と「大学間学生交流協定」を締結しています。

学生交流協定は、学生の交流(交換留学)について、「在籍する大学に授業料を納めることにより派遣先大学での授業料等を不徴収とすること」「協定校で修得した単位の一部を在籍する大学で修得したものとして認める単位互換」などについての取り決めをしています。

また、大学同士で締結される大学間学生交流協定の他に、部局同士で締結される部局間学生交流協定があります。部局間学生交流協定による留学に関しては、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

- 条件に変更が生じる可能性があるため、学内応募時の際は、実際の募集要項を参照してください。
- 必要語学の点数は、同じ大学でも専攻によって異なる場合があります。また、最新情報については必ず協定校のウェブサイトなどで確認してください。
- 履修登録、寮の確保等の観点から、可能な限り派遣先大学の学年暦に沿った留学をする方が望ましいです。
- 医学、薬学、法律、経営など専門職育成の大学院や学部は、交換留学対象となっていないところが多いので確認してください。

※ 語学要件に書かれているA~CはCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)のレベルを指します(13ページ参照)

2024年12月1日現在

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
アジア						
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学 University of Brunei Darussalam	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0	英語・ マレー語(一部)	・院生不可
中国	香港中文大学 Chinese University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT71 法:IELTS7.0/iBT100	英語	・院生不可
	復旦大学 Fudan University	2	9月-1月 2月-6月	HSK5級(210点)または IELTS6.5(各部6.0)/iBT90	中国語・ 英語(一部)	・中国語語学コースは語学要件なし
	香港理工大学 Hong Kong Polytechnic University	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT80	英語	・院生は学部科目履修のみ(要相談)
	香港科技大学 Hong Kong University of Science and Technology	1	9月-12月 2月-5月	IELTS6.0/iBT80	英語・ 中国語(一部)	・院生不可 ・留学開始時に学部3年生以上 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	南京大学 Nanjing University	2	9月-1月 2月-6月	HSK5級またはIELTS6.0/ iBT78	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可 ・中国語語学コースは語学要件なし
	南開大学 Nankai University	1	9月-1月 2月-7月	HSK4級またはIELTS6.0/ iBT80	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可 ・中国語語学コースは語学要件なし ・英語科目はビジネススクールのみ
	北京大学 Peking University	5	9月-1月 2月-6月	中国語による科目履修者 HSK6級(各部70点)	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可 ・45歳以上の学生不可 ・中国語語学コースは語学要件なし
	上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University	2	9月-1月 2月-7月	HSK5級またはIELTS6.0/ iBT90	中国語・英語	・中国籍の学生不可
	清華大学 Tsinghua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語による科目履修者 HSK5級	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可
	香港大学 University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.5/iBT93 法:IELTS7.0(各部6.5)/iBT97	英語・ 中国語(一部)	・院生は研究と学部科目履修のみ
	武漢大学 Wuhan University	2	9月-1月 2月-6月	HSK5級またはIELTS6.5	中国語・英語	
	西安交通大学 Xi'an Jiaotong University	2	9月-1月 2月-7月	文:HSK6級 理:HSK3級	中国語	

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
中国	浙江大學 Zhejiang University	2	9月-1月 2月-6月	英語またはHSK5級(180点)	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可
インド	バラナシ・ヒンドゥー大学 Banaras Hindu University	5	7月-12月 1月-5月	英語	英語	
	インド工科大学グワハチ校 Indian Institute of Technology Guwahati	2	7月-11月 1月-4月	英語	英語	
インドネシア	ガジャマダ大学 Gadjah Mada University	2	8月-12月 2月-6月	IELTS5.5/iBT70	インドネシア語・ 英語	
	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	2	9月-12月 2月-6月	IELTS5.5	英語	
	インドネシア大学 University of Indonesia	2	9月-1月 2月-6月	IELTS6.5/iBT80	インドネシア語・ 英語	
マレーシア	マレーシア工科大学 Universiti Teknologi Malaysia	2	10月-2月 3月-7月	英語	英語	
	マラヤ大学 University of Malaya	1	9月-1月 2月-7月	IELTS6.0/iBT80	英語・ マレー語(一部)	
フィリピン	フィリピン大学 University of the Philippines	2	8月-12月 1月-5月	英語	英語・ フィリピン語(一部)	
シンガポール	南洋理工大學 Nanyang Technological University	3	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0(W6.0)/iBT90	英語	・シンガポール国籍の学生不可 ・学部生は学部科目のみ、院生は 修士科目のみ履修可(制限あり)
	シンガポール国立大学 National University of Singapore	3	8月-12月 1月-5月	英語	英語	・院生不可 ・受入学部に制限あり
韓国	韓国科学技術院 Korea Advanced Institute of Science and Technology	2	2月-6月 8月-12月	IELTS6.5/iBT80	韓国語・英語	
	高麗大学校 Korea University	2	3月-6月 9月-12月	韓国語(TOPIK5級相当) または英語	韓国語・英語	・院生は科目履修のみ ・院生はビジネス系科目履 修不可 ・協定校出願時に編入生と 院生は京大在籍2学期以上
	慶北大学校 Kyungpook National University	2	3月-6月 9月-12月	韓国語または英語	韓国語・英語	
	浦項工科大学 Pohang University of Science and Technology	2	2月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT79	韓国語・英語	
	ソウル大学校 Seoul National University	3	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT88 またはTOPIK5級	韓国語・英語	・協定校出願時に院生は院 在籍2学期以上 ・法学は修士科目のみ(学 部生も院生として受入) ・科目の大半は韓国語
	延世大学校 Yonsei University	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.5/iBT79または KLAT4級、TOPIK4級	韓国語・英語	・協定校出願時に学部2年 生以上または編入生と院 生は京大在籍2学期以上
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	4	9月-1月 2月-6月	IELTS5.5/iBT71または TOCFL Level 3/HSK5級	中国語・英語	・中国籍の学生は1学期間のみ可 ・台湾籍のみを持つ学生不可 ・中国語語学コースあり
	国立清華大学 National Tsing Hua University	2	9月-1月 2月-6月	IELTS6.0/iBT79または TOCFL A2-C1(専攻により異なる)	中国語・ 英語(一部)	・中国籍の学生不可 ・台湾籍の学生不可
タイ	チェンマイ大学 Chiang Mai University	1	6月-10月 11月-4月	IELTS5.0/iBT61	タイ語・英語	
	チュラロンコン大学 Chulalongkorn University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0-7.0(各部あり)/ iBT79(専攻により異なる)	タイ語・英語	Department of Thaiのみタイ語で 受講可(タイ語専攻の学生推奨)
	カセサート大学 Kasetsart University	1	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5またはタイ語	タイ語・英語	
	タマサート大学 Thammasat University	2	8月-12月 1月-5月	英語(専攻により異なる)	タイ語・英語	
ベトナム	フエ大学 Hue University	2	9月-1月 1月-5月	IELTS5.5-6.0/iBT70-79 またはベトナム語	ベトナム語・ 英語	
	ダナン大学 University of Da Nang	2	9月-1月 1月-5月	ベトナム語または英語	ベトナム語・ 英語	
	ベトナム国家大学ハノイ校 Vietnam National University, Hanoi	5	8月-12月 1月-6月	ベトナム語B-C またはIELTS5.5	ベトナム語・ 英語	

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
オセアニア						
オーストラリア	オーストラリア国立大学 Australian National University	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT80 (R20, L18, S18, W20)	英語	・ 院生は要相談
	チャールズ・ダーウィン大学 Charles Darwin University	1	3月-6月 7月-11月	IELTS6.0/iBT80 (専攻により異なる)	英語	・ 院生(博士)不可
	アデレード大学 University of Adelaide	2	2月-7月 7月-12月	IELTS6.5(各部6.0)-7.0(各部7.0) /iBT79(R13, L13, S18, W21) -94(R24, L24, S23, W27) (専攻により異なる)	英語	・ 院生は科目履修のみ ・ 一部のプログラムは3学期制
	メルボルン大学 University of Melbourne	5	2月-7月 7月-12月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT79 (R13, L13, S18, W21)	英語	・ リサーチ希望の院生は要相談
	ニューサウスウェールズ大学 University of New South Wales	2	2月-5月 6月-8月 9月-12月	IELTS6.5/iBT90 法:IELTS7.0/iBT94 ビジネス(院):IELTS7.0/iBT94	英語	・ 留学期間は1-5月/2-5, 2-8, 2-12月/8-12, 8-5月/9-2, 9-5, 9-8, 9-12月から選択(6月開始は不可) ・ 留学開始時に院生は京大在籍2学期以上
	クイーンズランド大学 University of Queensland	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT87 (R19, L19, S19, W21)	英語	・ 院生は科目履修のみ ・ 1枠は経済学研究科・経済学部生優先
	シドニー大学 University of Sydney	10	2月-6月 8月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT85 (R17, L17, S17, W19)	英語	
ニュージーランド	オークランド大学 University of Auckland	2	2月-7月 7月-11月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT80 (W21)	英語	・ 院生(博士)は科目履修のみ
	オタゴ大学 University of Otago	3	2月-6月 7月-11月	学部生:IELTS6.0(各部5.5)/iBT80(W20) 院生:IELTS6.5(各部6.0)/iBT90(W21)	英語	
北米						
カナダ	ケベック州大学学長校長協議会 Bureau de coopération interuniversitaire (BCI) 以下7大学					
	ケベック大学高等工科大学 École de Technologie Supérieure	5	9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	シュルブルック大学 Université de Sherbrooke		9月-12月 1月-4月	フランス語 B2-C1	フランス語	・ 秋学期開始のみ
	ケベック大学リムスキー校 Université du Québec à Rimouski		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	・ 秋学期開始のみ
	ケベック大学トロワ・リヴィエール校 Université du Québec à Trois-Rivières		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学アビチビ・テミスカミング校 Université du Québec en Abitibi-Témiscamingue		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	・ 秋学期開始のみ
	ケベック大学ウタウエ校 Université du Québec en Outaouais		9月-12月 1月-4月	TFI750	フランス語	・ 秋学期開始のみ
	ラヴァル大学 Université Laval		9月-12月 1月-4月	DELF B2-C1または英語	フランス語・ 英語(一部)	・ 秋学期開始のみ
	コンコルディア大学 Concordia University	2	9月-12月 1月-4月	学部生:IELTS7.0(各部5.5)/ iBT90(S・W合計34) 院生:専攻により異なる	英語	・ 秋学期開始のみ ・ 院生不可
	マギル大学 McGill University	5	9月-12月 1月-4月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT79-100 (各部21)(専攻により異なる)	英語	・ 院生は学部科目履修のみ ・ 1年間の留学は秋学期開始のみ ・ Law希望者は秋学期開始のみ
	サイモン・フレーザー大学 Simon Fraser University	2	9月-12月 1月-4月 5月-8月	学部生:IELTS6.5(各部6.0)/ iBT88(各部20) 院生:IELTS7.0(各部6.5)/ iBT93(各部20)	英語	・ 院生の受入は要相談(学部生としての受入になる可能性あり) ・ 5月始まりは不可
	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	2	9月-12月 1月-4月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (R22, L22, S21, W21)	英語	・ 春学期開始者は履修科目が限られる ・ 院生(博士)は科目履修のみ
	トロント大学 University of Toronto	3	9月-12月 1月-4月	学部生:IELTS6.5-7.5(各部あり)/ iBT89-107(各部あり) (専攻により異なる) 院生:IELTS7.0(各部6.5)/ iBT93(S22, W22)	英語	・ 1年間の留学は秋学期開始のみ ・ 学部生は法学専攻不可 ・ 受入学部に制限あり
ウォータールー大学 University of Waterloo	6	9月-12月 1月-4月 5月-8月	学部生:IELTS6.5 (R6.0, L6.0, S6.5, W6.5)/ iBT90(S25, W25) 院生:専攻により異なる	英語	・ 院生は留学開始時に京大在籍8学期以上 ・ 留学は2学期間まで	

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
米国	アリゾナ州立大学 Arizona State University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT79	英語	・1年間の留学は秋学期開始のみ
	ジョージワシントン大学 George Washington University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT90	英語	・院生不可 ・IELTS7.0/iBT100未満は英語コース履修要 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	ノースイースタン大学 Northeastern University	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT92	英語	・院生不可 ・1年間の留学は秋学期開始のみ ・学部時の卒業年次不可
	カリフォルニア大学サンディエゴ校 University of California, San Diego	3	9月-12月 1月-3月 3月-6月	IELTS7.0/iBT83	英語	・院生不可 ・留学開始時に学部3年生以上 ・留学期間は9-12月/9-3月/ 9-6月/3-6月から選択
	カリフォルニア大学サンタ・クルーズ校 University of California, Santa Cruz	2	9月-12月 1月-3月 3月-6月	IELTS6.5/iBT80	英語	・院生不可
	フロリダ大学 University of Florida	5	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT80	英語	・院生(博士)不可 ・College of Liberal Arts and Sciences または Herbert Wertheim College of Engineering で受入れ
	ハワイ大学マノア校 University of Hawaii at Manoa	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT61 (IELTS6.5/iBT80推奨)	英語	・IELTS7.0/iBT100未満は英語コース履修要
	メリーランド大学カレッジパーク校 University of Maryland, College Park	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.5)/ iBT90(各部22)	英語	・院生は学部科目履修のみ ・受入学部に制限あり
	ノートルダム大学 University of Notre Dame (du Lac)	1	8月-12月 1月-5月	IELTS7.0/iBT90	英語	・院生不可
	ロチェスター大学 University of Rochester	2	9月-12月 1月-5月	IELTS7.5/iBT100	英語	・院生不可 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	テキサス大学オースティン校 University of Texas at Austin	4	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	英語	・学部科目履修のみ (修士科目は要相談)
	ワシントン大学 University of Washington	4	9月-12月 1月-3月 3月-6月	IELTS6.0/iBT76 (IELTS7.0/iBT105推奨)	英語	・院生不可 ・College of Arts and Sciences で受入れ ・1月開始者は学内応募時に語学要件を達成していること
ウィスコンシン大学マディソン校 University of Wisconsin-Madison	3	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT95	英語		
中南米						
ブラジル	サンパウロ大学 University of São Paulo	1	2月-6月 8月-12月	ポルトガル語B1	ポルトガル語	・FFLCHでのみ受入可
チリ	チリ大学 University of Chile	3	3月-7月 8月-12月	DELE B1 (医学はDELE B2要)	スペイン語・ 英語(一部)	・院生は要相談 ・Economics and Business は一部英語の科目あり
メキシコ	モンテレイ工科大学 Instituto Tecnológico y de Estudios Superiores de Monterrey	2	8月-12月 1月-5月	スペイン語B1 または英語B1	スペイン語・ 英語	・院生不可 ・スペイン語による科目履修者はオンラインテストあり
	グアダラハラ大学 University of Guadalajara	2	8月-12月 1月-6月	スペイン語B1	スペイン語・ 英語(一部)	・修士科目の一部を除いてスペイン語のみ
欧州						
オーストリア	ウィーン大学 University of Vienna	4	10月-1月 3月-6月	ドイツ語B2-C1 または英語B2 (専攻により異なる)	ドイツ語・ 英語(一部)	・院生(博士)は修士科目履修のみ ・科目の大半はドイツ語
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学 KU Leuven	8	9月-1月 2月-6月	IELTS6.5/iBT79-80 (専攻により異なる)	オランダ語・ 英語	・院生(博士)不可 ・留学開始時に学部3年生以上

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
デンマーク	コペンハーゲンビジネススクール Copenhagen Business School	3	8月-1月 1月-6月	IELTS7.0/iBT94	デンマーク語・ 英語	・院生(博士)不可
フィンランド	アアルト大学 Aalto University	2	9月-12月 1月-6月	英語B2	フィンランド語・ 英語	・院生(博士)は要相談 ・理学または工学専攻の学生のみ ・受入学部に制限あり ・留学開始時に学部3年生以上推奨 ・修士科目の大半は英語(学部生も履修可) ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	ヘルシンキ大学 University of Helsinki	2	8月-12月 1月-5月	英語B2	スウェーデン語・ フィンランド語・ 英語	・院生(博士)不可 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
フランス	エコール・ノルマル・シュペリウール (高等師範学校) École normale supérieure - PSL	1	9月-2月 2月-6月	フランス語B2-C1 または英語B2 (専攻により異なる)	フランス語・ 英語	・院生推奨
	グルノーブル理工科大学 Grenoble INP (Graduate schools of Engineering and Management, Université Grenoble Alpes)	1	9月-1月 1月-6月	フランス語B1 または英語B1	フランス語・ 英語	・院生(博士)不可 ・院生(修士)は要相談 ・春学期開始は要相談 ・受入学部に制限あり ・学年暦は受入部局によって異なる
	パリ政治学院(シアンス・ポ) Institut d'études politiques de Paris (Sciences Po)	2	9月-12月 1月-5月	学部生:フランス語B2 または英語C1 院生:フランス語C1 または英語C1 (専攻により異なる) ※フランス語B2 (TCF400/DELF B2/DAAD B2)、 フランス語C1 (TCF500/DALF C1/DAAD C1)、 英語C1 (IELTS6.5/iBT100)	フランス語・ 英語	・留学開始時に学部3年生以上
	パリ国立高等鉱業学校 Mines Paris - PSL	2	9月-2月 2月-6月	フランス語B1 (TEF361, DELF B1 TCF300) または英語B2	フランス語・ 英語	・留学開始時に学部4年生以上 ・科目の大半はフランス語
	フランス国立東洋言語文化研究所 (フランス東洋言語文化大学) National Institute for Orientales Languages and Civilizations	2	9月-1月 1月-6月	フランス語B1-B2 またはフランス語C1+英語B2 (専攻により異なる)	フランス語	・1年間の留学は秋学期開始のみ ・フランス語語学コースは語学要件なし
	グルノーブル政治学院 Sciences Po Grenoble (School of Political Studies, Université Grenoble Alpes)	1	9月-1月 1月-6月	フランス語B2または 英語B2または フランス語B1+英語B2 (専攻により異なる)	フランス語・ 英語	・院生(博士)不可 ・院生(修士)は秋学期の1学期間のみ可
	グルノーブル・アルプ大学 Université Grenoble Alpes	2	9月-1月 1月-6月	フランス語B1-B2 または英語B1-B2 (専攻により異なる)	フランス語・ 英語	・院生(博士)不可 ・春学期からの1年間の留学は要相談
	パリ・シテ大学 Université Paris Cité	2	9月-1月 2月-5月	フランス語B2 (DELF B2/TCF)または 英語B2 (IELTS5.5/iBT90)	フランス語・ 英語	・院生(博士)不可 ・科目の大半はフランス語 ・受入学部に制限あり
	ストラスブール大学 Université de Strasbourg	5	9月-1月 1月-6月	フランス語B1-C1 (専攻により異なる)	フランス語	・1年間の留学は秋学期開始のみ ・留学開始時に学部3年生以上
	ボルドー大学 University of Bordeaux	2	9月-1月 2月-6月	フランス語B1-B2 または英語B1-B2 (専攻により異なる)	フランス語・ 英語	・院生(博士)不可 ・医学、薬学の学生不可 ・1年間の留学は秋学期開始推奨
ドイツ	ベルリン自由大学 Free University of Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-B2 (専攻により異なる) または英語	ドイツ語・英語	・科目の大半はドイツ語
	ハイデルベルク大学 (ルプレヒト・カール大学ハイデルベルク) Heidelberg University	5	10月-2月 4月-7月	ドイツ語B2 または英語B1	ドイツ語・英語	
	フンボルト大学ベルリン Humboldt University of Berlin	1	10月-2月 4月-7月	ドイツ語B2 (Goethe-Zertifikat/DSH/TestDAF) またはIELTS6.0/iBT80 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	・学部生向け英語科目は限られる
	カールスルーエ工科大学 Karlsruhe Institute of Technology	3	10月-2月 4月-7月	ドイツ語A2-C1または英語 B2-C1(専攻により異なる)	ドイツ語・英語	

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
ドイツ	ベルリン工科大学 Technical University of Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B2または英語B2 (IELTS5.5-6.5/iBT87-109)	ドイツ語・英語	・院生(博士)は科目履修のみ ・建築学は1名のみ ・科目の大半はドイツ語
	ドルトムント工科大学 TU Dortmund University	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語または英語 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	・科目の大半はドイツ語 ・語学要件は協定校に確認要
	ドレスデン工科大学 TU Dresden	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1または英語B1-B2 (専攻により異なる)	ドイツ語・ 英語(一部)	・院生のみ一部英語で行わ れる科目あり
	アーヘン工科大学 RWTH Aachen University	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-B2 または英語B1 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	・科目の大半はドイツ語 ・英語科目の大半は院生向け ・留学開始時に学部3年生以上
	ミュンヘン工科大学 Technical University of Munich	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-B2 または英語B1-B2 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	・院生(博士)不可 ・科目の大半はドイツ語(院 生科目は英語多数あり) ・経営管理教育部生は部局 間学生交流協定に基づく 交換留学に応募すること
	ハンブルク大学 Universität Hamburg	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1 または英語B2 (iBT72/IELTS6.0)	ドイツ語・英語	・留学開始時に学部3年生以上、 院生は院在籍2学期以上 ・英語科目の大半は院生向け (学部生は要確認)
	ボン大学(ライン・フリードリヒ・ヴィル ヘルム大学ボン) University of Bonn	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B2 または英語B2	ドイツ語・英語	
	ケルン大学 University of Cologne	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B2または英語B2 CGSP:IELTS6.5/iBT80	ドイツ語・英語	・交換留学生向けに英語で行 われるコースあり(CGSP)
	ゲッティンゲン大学(ゲオルク・アウグス ト大学ゲッティンゲン) University of Göttingen	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語B2 (Goethe BE, TestDAF TDN 3) または英語B2(iBT79-93/ IELTS6.5)+ドイツ語B1推奨 Go explore:英語B2	ドイツ語・英語	・交換留学生向けに英語で 行われるコースあり(Go explore)、出願時に学部3 年生以上推奨 ・英語科目のみ履修
	ミュンスター大学 University of Muenster	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1 または英語B2	ドイツ語・英語	・院生(博士)不可 ・科目の大半はドイツ語
	ミュンヘン大学(ルートヴィヒ・マクシ ミリアン大学ミュンヘン) University of Munich	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-C1または英語 B1-B2(留学開始時ドイツ語 B2-C1または英語B2-C1必須) (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	・留学開始時に30歳以上 の学生不可
シュトゥットガルト大学 University of Stuttgart	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語科目希望者: ドイツ語B1-C1 またはドイツ語A2+英語B2 英語科目希望者:英語B2	ドイツ語・英語	・院生(博士)不可 ・ドイツ語C1未満は有料 のドイツ語講座受講必須 ・科目の大半はドイツ語	
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラーンド大学 Eötvös Loránd University	2	9月-2月 2月-7月	英語B2	ハンガリー語・ 英語	
アイスランド	アイスランド大学 University of Iceland	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	アイスランド語・ 英語	・1年間の留学は秋学期開 始のみ
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校 (ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン) University College Dublin, UCD National University of Ireland	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/ iBT90 (R19, L19, S19, W21)	英語	
	トリニティ・カレッジ・ダブリン (ダブリン大学トリニティ・カレッジ) University of Dublin, Trinity College Dublin	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/ iBT90(W21)	英語	・留学開始時に学部3年生以上 ・1年間の留学は秋学期開 始のみ
イタリア	ヴェネツィア大学 Ca' Foscari University of Venice	2	9月-1月 1月-6月	イタリア語B2 または英語B2	イタリア語・ 英語	
	ミラノ工科大学 Politecnico di Milano	3	10月-1月 3月-6月	デザイン:イタリア語または英語 工学:イタリア語または英語 建築:イタリア語B1-B2 または英語B2	イタリア語・ 英語	・院生(博士)不可 ・1年間の留学は秋学期開始のみ ・建築・工学・デザイン各1名ずつ ・学部科目の大半はイタリア 語、院生科目の大半は英語
	ローマ・ラ・サピエンツァ大学(ローマ大学) Sapienza University of Rome	2	9月-2月 2月-7月	イタリア語B2 または英語B2	イタリア語・ 英語	
ルクセンブルク	ルクセンブルク大学 University of Luxembourg	2	9月-2月 2月-7月	フランス語B2 またはドイツ語B2 または英語B2	フランス語・ ドイツ語・ 英語	・院生(博士)不可 ・1年間の留学は秋学期開 始のみ
オランダ	エラスムス・ロッテルダム大学 Erasmus University Rotterdam	5	9月-1月 1月-7月	IELTS6.0-7.0(各部あり)/ iBT80-100(各部あり) (専攻により異なる)	オランダ語・ 英語	・院生不可 ・協定校出願時に学部3年生以上 ・学年暦は受入学部によって異なる ・1年間の留学は秋学期開始のみ

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
オランダ	ライデン大学 Leiden University	3	9月-2月 2月-7月	IELTS6.5/iBT90	オランダ語・ 英語	・院生(博士)不可 ・留学開始時に学部3年生以上 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	マーストリヒト大学 Maastricht University	3	8月-2月 2月-7月	FPN: 英語B2 FSE (MSP): IELTS6.5/ iBT90 FHML: 英語B2	英語	・FPN・FHML・FSE (MSP) 各1名ずつ ・FPNとFSE (MSP)は学 部科目履修のみ可 ・FHMLは院生(博士)不可
	フローニンゲン大学 University of Groningen	2	9月-1月 2月-7月	IELTS6.5(各部6.0)/ iBT90(各部21)	オランダ語・ 英語	・1年間の留学は秋学期開 始のみ ・Lawは受入不可
	ユトレヒト大学 Utrecht University	3	9月-1月 2月-6月	オランダ語または 学部生: IELTS6.5(W5.5)/iBT83 院生: IELTS6.5(W6.0)/iBT93	オランダ語・ 英語	・UCU希望者IELTS7.0 (各部6.5)/iBT100 ・1年間の留学は秋学期開始のみ
	ワーヘニンゲン大学 Wageningen University and Research	2	9月-2月 2月-8月	IELTS6.0/iBT80	英語	・留学開始時に学部3年生以上 ・院生(博士)は修士科目履 修のみ
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学 Norwegian University of Science and Technology	1	8月-12月 1月-6月	IELTS6.5/iBT90	ノルウェー語・ 英語	・建築・工学専攻は留学開 始時に学部4年生以上 ・学部科目は主にノルウェー語
ポーランド	ヤギェウォ大学 Jagiellonian University	2	10月-2月 2月-9月	IELTS5.5/iBT65	ポーランド語・ 英語	・留学は原則秋学期から1年 間のみ(1学期間の留学は 要相談)
ロシア	サンクトペテルブルク大学 Saint Petersburg University	1	9月-1月 2月-6月	ロシア語B2または英語B2	ロシア語・英語	・1年間の留学は秋学期開 始のみ ・ロシア語語学コースは語 学要件なし
スペイン	マドリード自治大学 Universidad Autónoma de Madrid	2	9月-1月 2月-6月	スペイン語B1-B2 (専攻により異なる)	スペイン語・ 英語(一部)	
	バルセロナ自治大学 Universitat Autònoma de Barcelona	2	9月-2月 2月-6月	スペイン語B1-B2 またはカタルーニャ語B1-B2 または英語B1-B2 (専攻により異なる) International Tracks: 英語C1	スペイン語・ カタルーニャ語・ 英語	・1年間の留学は秋学期開始のみ ・受入学部に制限あり ・院生不可 ・交換留学生向けに英語で 行われるコースあり
	バルセロナ大学 Universitat de Barcelona	2	9月-1月 2月-6月	スペイン語B1 またはカタルーニャ語B 1または英語B1-B2 (専攻により異なる)	スペイン語・ カタルーニャ語・ 英語	・1年間の留学は秋学期開 始のみ ・院生不可
	ナバーラ大学 University of Navarra	2	9月-12月 1月-5月	スペイン語B2または英語B2	スペイン語・ 英語	・院生不可
スウェーデン	チャルマース工科大学 Chalmers University of Technology	2	9月-1月 1月-6月	スウェーデン語 または英語B2	スウェーデン語・ 英語	・学部4年生と院生(修士)のみ可 ・院生は科目履修推奨 ・修士科目は英語のみ ・受入学部に制限あり
	スウェーデン王立工科大学 Royal Institute of Technology (KTH)	2	8月-1月 1月-6月	スウェーデン語 または英語B2	スウェーデン語・ 英語	・英語科目は出願時学部4 年生以上対象 ・建築専攻不可
	ストックホルム大学 Stockholm University	4	8月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT79	スウェーデン語・ 英語	
スイス	ベルン大学 University of Bern	2	9月-1月 2月-6月	ドイツ語B2 またはIELTS6.0(W6.0)/ iBT80(W17) (英語学はC1要)	ドイツ語・英語	・英語で行われる科目の大 半は修士科目
	ローザンヌ大学 University of Lausanne	2	9月-1月 2月-6月	フランス語B2 または英語B2	フランス語・ 英語(一部)	・科目の大半はフランス語
	チューリヒ大学 University of Zurich	2	9月-12月 2月-6月	ドイツ語C1 または英語B2 (IELTS6.5/iBT90) (英語学・英文学は英語C1要)	ドイツ語・英語	・1年間の留学は秋学期開 始のみ ・英語で行われる学部科目 は一部のみ
英国	ダラム大学 Durham University	4	10月-12月 1月-3月 4月-6月	IELTS6.5(各部6.0)/ iBT92(各部23)	英語	・院生不可 ・秋学期から1年間のみ
	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London (KCL)	2	9月-12月 1月-6月	1学期間: 英語B2 2学期間: IELTS7.0 (各部6.5)/iBT100 (R23, L23, S23, W25)	英語	・院生(博士)不可 ・1年間の留学は秋学期開 始のみ ・受入学部に制限あり

国・地域	協定校名	派遣 枠数	学年暦	語学要件	講義言語	備考欄
英国	ニューカッスル大学 Newcastle University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5) -6.5(各部5.5) / iBT79(R18, L17, S20, W17) -iBT90(R18, L17, S20, W17) (専攻により異なる)	英語	・ 院生不可
	ロンドン大学クイーン・メアリー Queen Mary University of London	2	9月-12月 1月-6月	IELTS7.0(各部6.0) / iBT100 (R19, L18, S21, W21)	英語	・ 院生不可 ・ 1年間の留学は秋学期開始推奨
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン University College London	4	9月-12月 1月-3月 4月-6月	IELTS6.5-7.5(各部あり) / iBT92-109(各部あり) (専攻により異なる)	英語	・ 院生不可 ・ 留学開始時に学部3年生以上 ・ 留学期間は9-12月/9-6月/ 1-6月から選択(学部によって異なる場合あり) ・ 受入学部に制限あり(本学の専攻に近いものを選ぶこと)
	バーミンガム大学 University of Birmingham	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.0-7.0(各部あり) / iBT80-95(各部あり) (専攻により異なる)	英語	・ 院生不可
	ブリストル大学 University of Bristol	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.5(各部5.5) /iBT88 (R18, L17, S20, W17) (法・英文学希望者は更に高いスコアを求められることがある)	英語	・ 院生は原則学部科目履修のみ ・ 留学開始時に学部3年生以上推奨
	エクセター大学 University of Exeter	3	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5(各部6.0) / iBT90(各部21)	英語	・ 院生不可 ・ 受入学部に制限あり
	グラスゴー大学 University of Glasgow	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5) /iBT80 (R18, L17, S20, W17)	英語	・ 院生は学部科目履修のみ (修士科目は要相談) ・ 受入学部に制限あり
	リーズ大学 University of Leeds	3	9月-1月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5)-6.5(各部6.0) / iBT80(R18, L17, S20, W19) -iBT88(R20, L19, S22, W21) (専攻により異なる)	英語	・ 院生は学部科目履修のみ
	マンチェスター大学 University of Manchester	4	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0-7.0(各部あり) / iBT80-100(各部あり) (専攻により異なる)	英語	・ 院生不可
	ノッティンガム大学 University of Nottingham	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5) /iBT80 (R18, L17, S20, W17)	英語	・ 院生不可 ・ 卒業年次不可 ・ 受入学部に制限あり ・ 秋学期開始のみの学部あり
	シェフィールド大学 University of Sheffield	3	9月-2月 2月-6月	IELTS6.0-8.0(各部あり) / iBT80-110(各部あり) (専攻により異なる)	英語	・ 院生不可 ・ 受入学部に制限あり
	サウサンプトン大学 University of Southampton	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5(各部6.0) /iBT92 (R22, L21, S23, W21) (専攻により異なる)	英語	・ 院生は学部科目履修のみ ・ 1年間の留学は秋学期開始のみ ・ 受入学部に制限あり
	サセックス大学 University of Sussex	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5) /iBT80 (R18, L17, W17, S20)	英語	・ 院生不可
	ウォーリック大学 University of Warwick	2	9月-12月 1月-3月 4月-6月	IELTS6.5(各部6.0) /iBT92 (R22, L21, W21, S23)	英語	・ 院生不可 ・ 留学期間は9-12月 /9-3月 /9-6月 /1-3月 /1-6月から選択
	ヨーク大学 University of York	2	9月-2月 2月-6月	英語(専攻により異なる)	英語	・ 留学開始時に学部3年生以上
中東						
イスラエル	テルアビブ大学 Tel Aviv University	2	10月-2月 3月-7月	IELTS6.5(各部5.5) /iBT79 (R18, L17, W17, S20)	英語	
トルコ	コッチ大学 Koç University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5/iBT80	英語	



部局間学生交流協定一覧

★印のついた派遣枠数は複数部局の合計派遣枠数を指します。

2024年12月1日現在

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
総合人間学部・人間・環境学研究所				
台湾	国立台湾大学(文学院、社会科学院)	*2	○	○
文学部・文学研究科				
中国	北京大学(歴史学部)	2	○	○
台湾	国立台湾大学(文学院、社会科学院)	*2	○	○
アルメニア	ロシア＝アルメニア大学人文研究所	2	○	○
ブルガリア共和国	ソフィア大学 スラヴ学部と古典・近代人文学部	2	○	○
エストニア	タリン大学人文学科	2	○	○
フランス	パリ第8大学 ([「歴史、文学、社会学」]学部)	2	○	○
	ストラスブール大学(外国語学部/日本学科、社会学部、文学部、歴史学部)	2	○	○
ドイツ	ハイデルベルク大学(トランスカル チュラル・スタディーズ・センター)	*5	○	○
カザフスタン共和国	アル＝ファラビ名称カザフ国立大学 5部局	2	○	○
ポーランド	ワルシャワ大学	2	○	○
ロシア	カザン連邦大学	2	○	○
スイス	ジュネーヴ大学(文学部)	2	○	○
法学部・法学研究科				
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2		○
オランダ	国際刑事裁判所	若干名	○	○
英国	ケンブリッジ大学(アジア中東学部)/ 青井奨学会(大学院生のみ)	1		○
経済学部・経済学研究科				
中国	香港中文大学(工商管理大学院)	1	○	
	南開大学(経済学院)	2	○	○
	北京大学(経済学院/光華管理学院)	2	○	○
	中国人民大学(経済学院)	2	○	○
	香港大学(経営学院)	1	○	
インドネシア	ガジャマダ大学(経済経営学部)	1	○	○
フィリピン	フィリピン大学ロスバニョス校	2	○	○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
シンガポール	シンガポールマネジメント大学	2	○	○
韓国	慶北大学校(経商大学)	2	○	○
台湾	国立政治大学(社会科学学院)	2	○	○
	国立台湾大学(社会科学院)	2	○	○
タイ	チェンマイ大学(経済学部)	1	○	○
	チュラロンコーン大学(経済学部)	1	○	○
	カセサート大学(経済学部)	1	○	○
	タマサート大学(経済学部)	1	○	○
タマサート大学(政治学部)	タマサート大学(政治学部)	1	○	○
	タマサート大学(政治学部)	1	○	○
米国	ブランダイス大学	1	○	
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学 (経済経営学部)	2	○	○
ドイツ	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学	3	○	○
	ハイデルベルク大学(トランスカル チュラル・スタディーズ・センター)	*5		○
オランダ	ワーヘニンゲン大学	*4	○	○
スペイン	バルセロナ大学	2	○	○
スウェーデン	ヨンショーピング大学(国際ビジネス スクール)	2	○	○
英国	イースト・アングリア大学	2	○	
理学部・理学研究科				
中国	復旦大学(数理科学研究科)	3	○	○
ドイツ・フランス・米国・中国	GlobalMathNetwork: ボン大学 (ハウスドルフ数学センター)・ エコールノルマルシュペリウール (応用数学学科)・ニューヨーク大学 (クーラント数理科学研究所)・ 北京大学(北京国際数学研究センター) ※博士後期課程の学生のみ	若干名		○
英国	エジンバラ大学	2		○
マダガスカル	アンタナナリヴ大学(理学部及び芸術・ 人間科学部)	*2	○	○
医学部・医学研究科				
中国	復旦大学(上海医学院)	2	○	○
	華中科技大学(同済医学院)	2	○	○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
シンガポール	シンガポール国立大学(医学部)	2	○	
韓国	ソウル大学校(医科大学)	2	○	○
	延世大学校(医科大学)	2	○	○
台湾	高雄医学大学(医学院)	2	○	○
	国立台湾大学(医学院)	2	○	○
	台北医学大学	2	○	○
タイ	マヒドン大学(医学部シリラート病院)	2	○	○
米国	ブラウン大学(医学部)	3	○	
	コロビア大学(医学部)	2	○	
	カリフォルニア大学サンディエゴ校(医学部)	2	○	
フィンランド	オウル大学(医学部)	2	○	○
フランス	ボルドー大学、ボルドー大学病院	2	○	○
ドイツ	チュービンゲン大学(医学部)	2	○	
	マックスデルブリュック分子医学センター	2	○	○
イタリア	分子腫瘍学財団研究所	2	○	○
薬学部・薬学研究科				
フランス	レンヌ化学大学院	1		○
ドイツ	チュービンゲン大学(薬学部)	2	○	○
工学部・工学研究科				
中国	香港中文大学(深圳)(理工学部)	3	○	○
	香港城市大学(理工学研究科)	2		○
	東南大学研究学院	3	○	○
インドネシア	ブラウィジャヤ大学(工学部・工学研究科)	3	○	○
台湾	国立成功大学(工学院)	3	○	○
タイ	アジア工科大学(工業技術研究科・環境資源開発研究科)	*3		○
	マヒドン大学(工学部)	5	○	○
ニュージーランド	ウェリントン・ヴィクトリア大学(理学部、工学部、建築デザイン学部、ロビンソン研究所、フェリエ研究所)	3		○
カナダ	トロント大学(理工学部)	4	○	○
フランス	国立バリ建築大学ラ・ヴィレット校	3		○
	国立高等研究実習院	2		○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
フランス	レンヌ第一大学(物質高等部)	3		○
	レンヌ第一大学(ランニオン工業大学)	3	○	
	レンヌ第一大学(物質構造物性部)	3		○
ドイツ	ハインリヒ・ハイネ大学(有機化学及び高分子化学研究所)	4	○	○
	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3	○	○
	フライブルグ大学(工学部)	2	○	○
スウェーデン	リンシェーピング大学	*2	○	○
ケニア	ジョモケニアアッタ農工大学	*2		○
農学部・農学研究科				
バングラデシュ	バングラデシュ農業大学	2	○	○
カンボジア	王立農業大学	2	○	○
	カンボジア工科大学	4	○	○
中国	中国農業大学	2	○	○
	中国農業科学院(農業環境及び持続可能発展研究所)	2	○	○
	華中農業大学	4	○	○
	江南大学	2	○	○
	吉林農業大学	2		○
	昆明理工大学(生命科学部)	2	○	○
	南京農業大学	2	○	○
	東北林業大学(林学部)	2	○	○
	西北農林科技大学	2	○	○
	山東大学(泰山学堂、生物学院、環境科学・工学院、化学・化学工学院)	2	○	○
	上海海洋大学	2	○	○
	瀋陽農業大学	2	○	○
	天津大学(建築工程学院)	2	○	○
	華南農業大学	2	○	○
同済大学(土木工程学院)	2	○	○	
浙江大学(生物工学・食品科学学院、農学生命環境科学部)	2	○	○	
浙江工業大学(機械工学部)	2	○	○	
インド	インド工科大学カラグプール校	2	○	○
インドネシア	IPB大学	2	○	○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
インドネシア	ムラワルマン大学 (林学部、数理学部、農学部)	2	○	○
	タンジュンブラ大学(森林学部、農学部、 数学自然科学部、工学部)	2	○	○
	ガジャマダ大学 (農業工学部・森林学部)	2	○	○
	ブラヴィジャヤ大学 (農学部、農業技術学部)	4	○	○
マレーシア	プトラ・マレーシア大学	3	○	○
韓国	国立慶尚大学(農学生命科学部)	2	○	○
	国立韓京大学(農学・生命科学研究科)	2	○	○
	ソウル国立大学(農学・生命科学部)	2	○	○
	成均館大学(生命工学部)	2	○	○
台湾	国立中興大学(農業・自然資源学部)	2	○	○
	国立宜蘭大学(生物資源学院)	2	○	○
	国立台湾大学(生物資源科学農学院)	2	○	○
	国立台湾大学(生命科学院)	2	○	○
タイ	チェンマイ大学(農学部)	3	○	○
	カセサート大学 (農学部、カムベンセン校農学部、水産 学部、森林学部、経済学部、農産学部、 理学部)	5	○	○
	コンケン大学(農学部)	2	○	○
	キングモンクット工科大学ラーカバン校 (農学部)	2	○	○
	キングモンクット工科大学トンブリ校 (生物資源科学部)	2	○	○
ベトナム	カントー大学(環境・自然資源学院)	3	○	○
	フエ大学	*5	○	○
カナダ	アルバータ大学(農学・生命・環境学部)	*2	○	○
	ブリティッシュ・コロンビア大学 (林学部)	2	○	○
米国	テキサスA&M大学(農学・生命科学部)	2	○	○
	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 (農学・消費者・環境学部)	2	○	○
	ワシントン州立大学 (農業・人間・天然資源科学部)	2	○	○
オーストリア	ウィーン農科大学	2	○	○
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学 (生物科学工学研究科)	5	○	○
フランス	農業研究所	2	○	○
	ロレーヌ大学(理工学部、Pôle A2F)	2	○	○
ドイツ	ゲッティンゲン大学(農学部)	2	○	○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
ドイツ	ルール大学ボーフム校 (土木環境工学部)	2	○	○
	ドレスデン工科大学(理学部)	2	○	○
イタリア	バーリ大学(土壌・植物・食物学部)	2	○	○
	モリーゼ大学(農業・環境・食品科学部)	2	○	○
オランダ	ワーヘニンゲン大学	*4	○	○
スペイン	バレンシア工科大学	2	○	○
英国	ハーバーアダムス大学	2	○	○
タンザニア	ソコイネ農業大学	2	○	○
マダガスカル	アンタナナリヴ大学(理学部及び芸術・ 人間科学部)	*2	○	○
	マハジャンガ大学	*2	○	○
エネルギー科学研究科				
ドイツ	ドルトムント工科大学 (生物化学・化学工学部)	*3		○
マダガスカル	アンタナナリヴ大学(エネルギー管理 研究所)	2		○
スウェーデン	リンシェーピン大学	*2		○
アジア・アフリカ地域研究研究科				
ミャンマー	ミャンマー林業環境科学大学	*2		○
タイ	チェンマイ大学(社会科学部)	2		○
	モンクット王工科大学ラートクラバン 校建築学部	2		○
ベトナム	フエ大学	*5		○
ボツワナ	ボツワナ大学人文学部	2		○
カメルーン	ヤウンデ第一大学	2		○
コンゴ民主共和国	キンシャサ大学理学部	2		○
エチオピア	アジスアベバ大学ジェンダー研究センター	2		○
	アジスアベバ大学社会科学部	2		○
	アジスアベバ大学エチオピア研究所	2		○
	アジスアベバ大学公衆衛生学研究科	2		○
ガーナ	ガーナ大学農学研究科	2		○
ケニヤ	ジョモケニアアッタ農工大学	*2		○
マダガスカル	マハジャンガ大学	*2		○
	アンタナナリヴ大学 (理学部及び芸術・人間科学部)	*2		○
セネガル	ダカール大学(シェイク・アンタ・ ジョップ大学)人文科学部	2		○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
タンザニア	ソコイネ農業大学	*2		○
ウガンダ	マケレレ大学農業・環境科学部	2		○
ザンビア	ザンビア大学総合水資源管理センター	2		○
情報学研究科				
台湾	国立陽明交通大学 (計算機科学院、電気計算機工學院)	4		○
デンマーク	オールボー大学 (情報技術・デザイン技術学部)	2		○
	コペンハーゲンIT大学	2		○
エストニア	タリン工科大学(情報学研究科)	2		○
フランス	ソルボンヌ大学	4		○
スウェーデン	リンシェーピン大学	*2		○
生命科学研究科				
モンゴル	モンゴル国立大学	2		○
台湾	国立台湾大学(生物資源及び農學院)	3		○
	国立台湾大学(生命科學院)	3		○
	国立台湾大学(医學院)	3		○
米国	ミシガン州立大学(自然科学部)	4		○
地球環境学舎				
カンボジア	王立農業大学	5		○
インドネシア	バンドン工科大学(生命理工学部)	2		○
	IPB(ボゴール農業)大学	5		○
	インドネシア大学(経済経営学部)	3		○
タイ	アジア工科大学(工業技術研究科・環境資源開発研究科)	*3		○
	マヒドン大学(工学部)	5		○
	マヒドン大学(公衆衛生学部)	5		○
ベトナム	ハノイ理工科大学(化学生命研究科)	5		○
	フエ大学	*5		○
	ダナン大学	5		○
カナダ	アルバータ大学(農学・生命・環境学部)	*2		○
ドイツ	ドルトムント工科大学 (生物化学・化学工学部)	*3		○
カザフスタン	カザフ国立農業大学	2		○
スペイン	バレンシア工科大学	2		○

国・地域	協定校名(部局名)	派遣 枠数	学部生 対象	院生 対象
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*2		○
タンザニア	ソコイネ農業大学	*2		○
公共政策教育部				
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2		○
経営管理教育部				
中国	北京大学(光華管理学院)	2		○
シンガポール	シンガポール経営大学 (リー・コンチャン・ビジネススクール)	2		○
韓国	釜山国立大学(経営大学院)	4		○
	ソウル国立大学(ビジネススクール)	2		○
台湾	国立政治大学(商学院)	2		○
	国立台湾大学(管理学院)	2		○
タイ	チュラロンコン大学 (ビジネススクール)	2		○
米国	サウスカロライナ大学(ダーラムーア ビジネススクール)	2		○
ベルギー	ブリュッセル自由大学(ソルベイブ リュッセル経済経営学院)	2		○
フランス	アムリオンビジネススクール	2		○
	グルノーブル・エコール・ド・マネジメント	2		○
	パリ経営大学院(HECパリ)	4		○
	トゥールーズビジネススクール	2		○
	ストラスブール大学(経済経営大学院)	2		○
	ドイツ	テュービンゲン大学 (経済学、社会学部)	2	
ドイツ	ミュンヘン工科大学	4		○
	ハンブルク大学	4		○
ポルトガル	ノヴァ・デ・リスボン大学(経営経済大 学院)	2		○
トルコ	イズミール経済大学	4		○
	コッチ大学(管理・経済大学院)	4		○



ダブル・ディグリー、ジョイント・ディグリー協定一覧

ダブル・ディグリー協定一覧

2024年12月1日現在

国・地域	協定校名	実施部局名
中国	清華大学 Tsinghua University	地球環境学舎 工学研究科(都市環境工学専攻)
	浙江大學 Zhejiang University	エネルギー科学研究科
インドネシア	IPB(ボゴール農業)大学 IPB University	農学研究科 地球環境学舎
	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	農学研究科
	ガジャマダ大学 Universitas Gadjah Mada	農学研究科
マレーシア	マラヤ大学 Universiti Malaya	エネルギー科学研究科
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	医学研究科(社会健康医学系専攻) 農学研究科 経営管理教育部
タイ	チュラロンコン大学 Chulalongkorn Univeristy	医学研究科(社会健康医学系専攻) エネルギー科学研究科
	カセサート大学 Kasetsart Univeristy	農学研究科
	キングモンクット工科大学トンブリ校 King Mongkut's University of Technology Thonburi	エネルギー科学研究科
	マヒドン大学 Mahidol University	医学研究科(社会健康医学系専攻) 地球環境学舎 農学研究科
米国	コーネル大学 Cornell University	経営管理教育部
フランス	ボルドー大学 University of Bordeaux	エネルギー科学研究科
	フランス国立社会科学高等研究院 (EHESS) L'École des hautes études en sciences sociales (EHESS)	文学研究科
ドイツ	ハンブルク大学 Universität Hamburg	経営管理教育部
英国	グラスゴー大学 University of Glasgow	経済学研究科

ジョイント・ディグリー協定一覧

2024年12月1日現在

国・地域	協定校名	実施部局名
カナダ	マギル大学 McGill University	医学研究科
ドイツ	ハイデルベルク大学 Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg	文学研究科
スペイン	バルセロナ大学 University of Barcelona	経済学研究科
英国	グラスゴー大学 University of Glasgow	



国際高等教育院国際教育プログラムについて

「国際高等教育院国際教育プログラム (Institute for Liberal Arts and Sciences International Education Program)」は、英語による全学共通科目や、Kyoto iUP *1の留学生とともにグループワークやプロジェクト等に取り組む科目の履修に加え、海外留学の経験を積むことで、異文化や異なる価値観を理解し、新たな価値観を創造する真の国際性を涵養する学部教育プログラムです。プログラム修了者には、京都大学総長名の修了証を交付します。

*1 留学生向けの教育プログラム Kyoto University International Undergraduate Program の略称。

■履修する科目等 (修了要件)

- (1) E1科目又はE2科目 ((2)、(3) に掲げるものを除く。) から14単位以上の修得
- (2) 「ILAS Seminar-E2」 から4単位以上の修得
- (3) 「Interdisciplinary Sciences-E2 :Global Changes」 2単位または「Interdisciplinary Sciences-E2 :Foods and Microbes」 2単位の修得
- (4) 海外留学による科目の履修またはこれによる単位の修得 (4単位相当以上)

※大学間・部局間の学生交流協定に基づく交換留学制度等を利用し、4単位相当以上の科目の履修またはこれによる単位の修得をしてください。

■定員30名 (学部生対象)

■応募資格

- (1) 令和7年度4月時点で学部1回生または2回生の者
- (2) TOEFL ITPを受験し、スコアが570点以上であること

※本学に留学している学生は、応募できません。

■留学費用をサポート：上限50万円の支援があります。

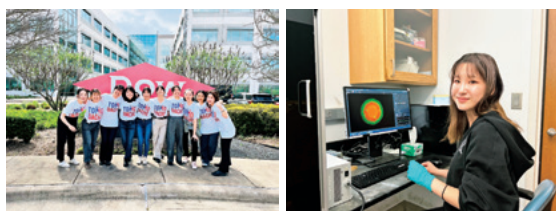
プログラム内容・支援金等は変更される可能性があります。最新の募集要項等詳細は、京都大学国際高等教育院Webサイトを参照してください。(京都大学国際高等教育院Webサイト <https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>)



履修者の声

リサーチインターンでは、合成生物学のラボに所属し、ギリシャ出身のメンターの指導のもと、微生物集団における自己組織化によるパターン形成に関する研究に取り組みました。また、テキサスでの生活や観光、台湾人のルームメイトとの交流を通じて、多様な文化に触れる貴重な機会を得ることができました。アメリカは物価が高く、ビザ費用も負担が大きいものの、このプログラムのおかげで渡航が非常にスムーズに進みました。このインターンシップを通じて、さらに海外で研究経験を積みたいという意欲が高まり、その翌年の夏にはアメリカの他の地域でのリサーチインターンも行いました。このように積極的に夢を追い続けられているのは、国際教育プログラムのサポートがあるからこそだと感じています。

(農学部生・留学先：米国 ライス大学)



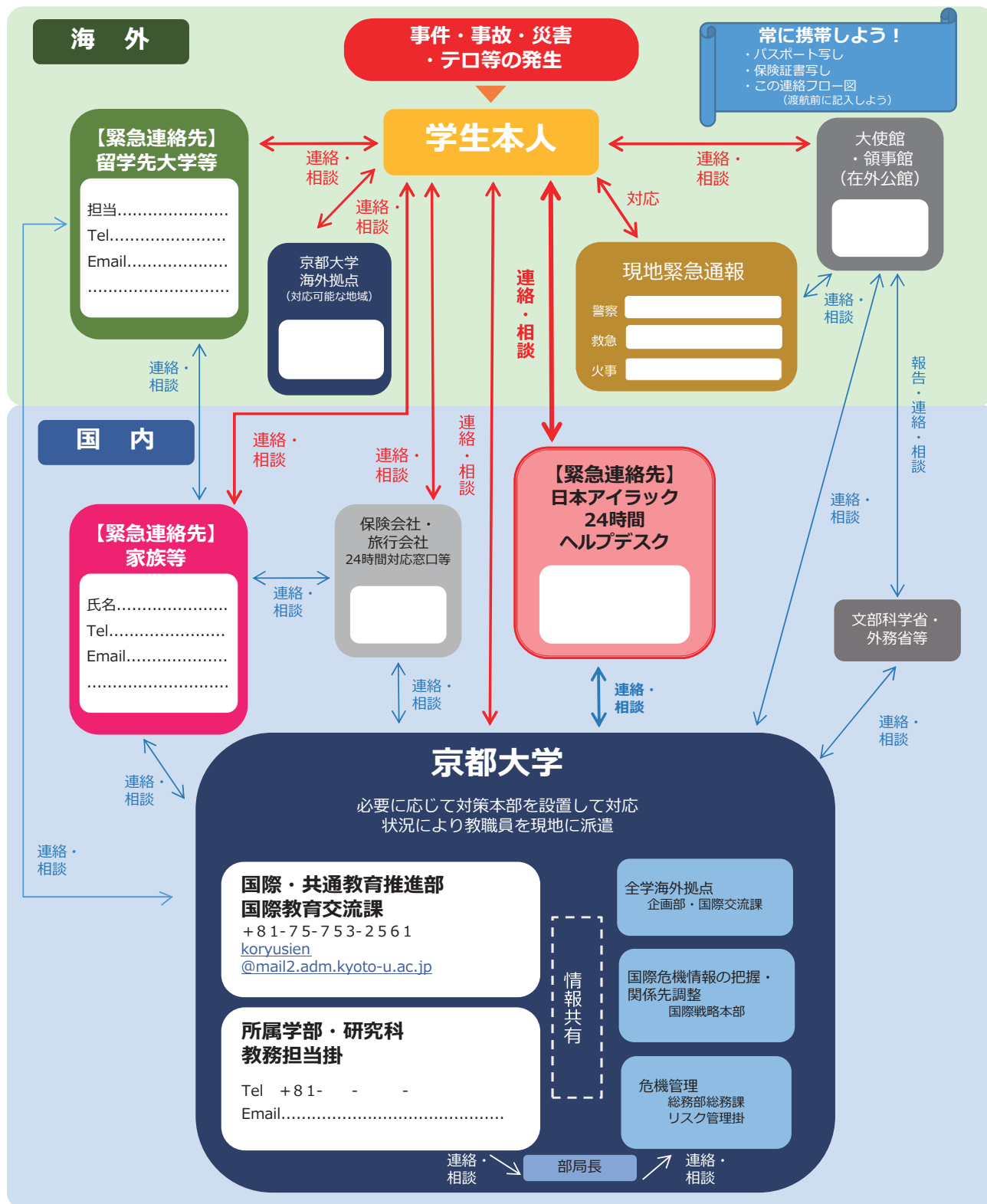
私は2023年の8月から2024年の1月までオランダのワーヘニンゲン大学へ部局間留学をしました。ワーヘニンゲン大学は農業分野で世界ランキング1位に入るほどの有名校で、その社会学群で主に経済学を学びました。国際教育プログラムの海外留学支援金や大学のサポートのおかげで勉強に加え課外活動も非常に充実したものになりました。特にフィンランドの北極圏内の小さな村で友人と寒中水泳をできたのが一番の思い出です。初めての欧州だったので食文化や日常生活に適應するのが非常に困難でしたが、そのような環境もまず「楽しむ」ことの大切さを体感した半年間でした。

(経済学部生・留学先：オランダ ワーヘニンゲン大学)



海外での危機発生時連絡フロー

留学・研修先等で事件・事故等が発生した場合の連絡体制
いざという時のために連絡先を把握しておこう



留学関連リンク集

1. 一般的な情報

日本学生支援機構(JASSO) www.jasso.go.jp
外務省 駐日外国公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblist/
外務省 在外日本公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai/

2. 奨学金・ローン

日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援サイト ryugaku.jasso.go.jp
助成財団センター www.jfc.or.jp
日本政策金融公庫 教育一般貸付(国の教育ローン) www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
トビタテ!留学 JAPAN www.tobitate.mext.go.jp
京都大学 海外へ留学する京大生向け奨学金 www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/scholarship

3. 主な語学・学力テスト

日本学生支援機構(JASSO) 主な語学・学力テスト情報 ryugaku.jasso.go.jp/link/link_exam/
TOEFL(英語) www.ets.org/jp/toefl/test-takers/
IELTS(英語) www.britishcouncil.jp/exam/ielts
DELTA/DALF(フランス語) delfdalf.jp
ゲーテ・ドイツ語検定試験(ドイツ語) www.goethe.de/ins/de/ja/prf.html
HSK(中国語) www.hskj.jp
DELE(スペイン語) tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm
TOPIK(韓国語) www.kref.or.jp/examination
英語圏語学・留学系資格試験一覧 www.it.prometric-jp.com/it_index.asp

4. 海外安全・生活情報

外務省海外安全ホームページ www.anzen.mofa.go.jp
渡航登録サービス www.ezairyu.mofa.go.jp
厚生労働省検疫所 www.forth.go.jp
日本検疫衛生協会 www.kenekieisei.or.jp
学研災付帯海外留学保険(付帯海学) www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/risk/insurance

5. ボランティア・インターンシップ留学

JICAインターンシップ・プログラム www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html
青年海外協力隊 www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen
国連ボランティア計画(UNV) unv.or.jp
日欧産業協力センター www.eu-japan.eu
日本ワーキングホリデー協会 www.jawhm.or.jp
アイセック・ジャパン www.aiesec.jp
IAESTE(イアエステ)JAPAN www.iaeste.or.jp
外務省 ワーキングホリデーのトラブル事例と安全対策 www.anzen.mofa.go.jp/c_info/working.html

6. その他京都大学関連

京都大学 海外留学を希望する京大生へ www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3
京都大学 i-ARRC課外ポータルサイト www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp
京都大学 海外拠点ウェブサイト www.oc.kyoto-u.ac.jp/overseas-centers
ハイデルベルク大学京都オフィス www.huok.uni-heidelberg.de
京都大学同窓会(海外) hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/about/compete/global/



京都大学 国際・共通教育推進部 国際教育交流課

2025年3月発行

Email outbound.exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp